

# BenQ Board

## 電子黒板

### クイックスタートガイド

対象機種：RM04シリーズ



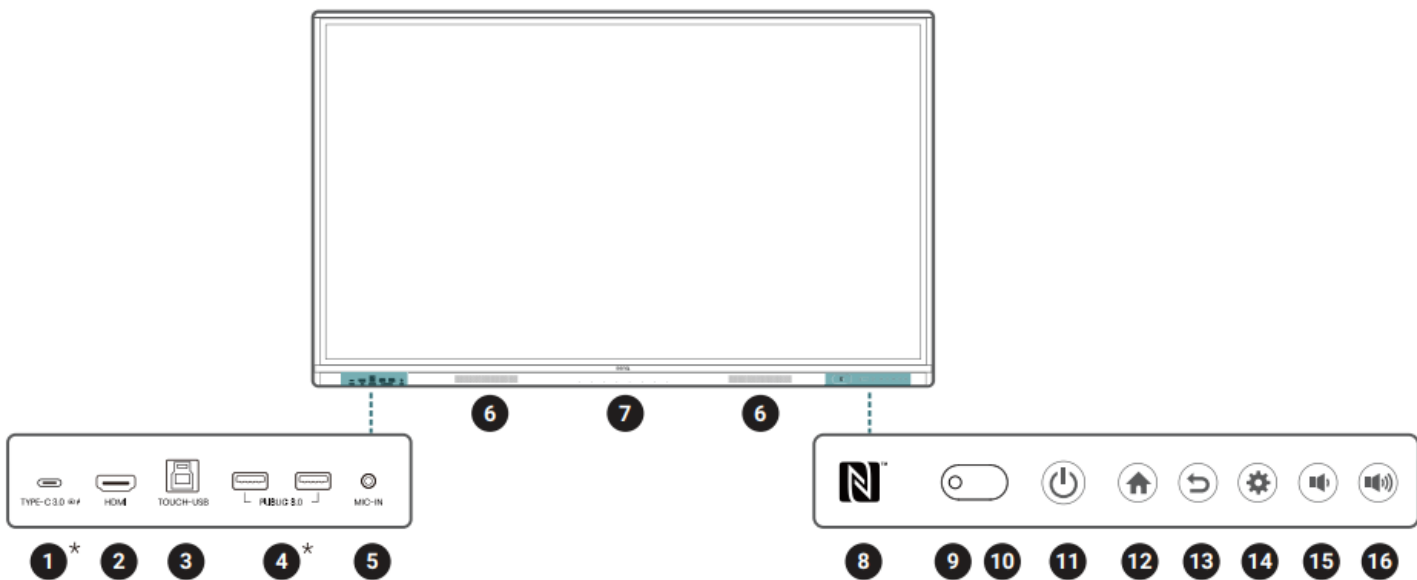
## < 目次 >

- 電子黒板の各部名称
- 電子黒板の初期設定
- はじめに行って頂くこと

## 電子黒板の使い方

- ①有線接続で端末画面を表示する
  - ②ワイヤレスで端末画面を共有する
  - ③ホワイトボード機能を使う
  - ④データを閲覧する
  - ⑤Google Playの利用
- 故障かな？と思ったら

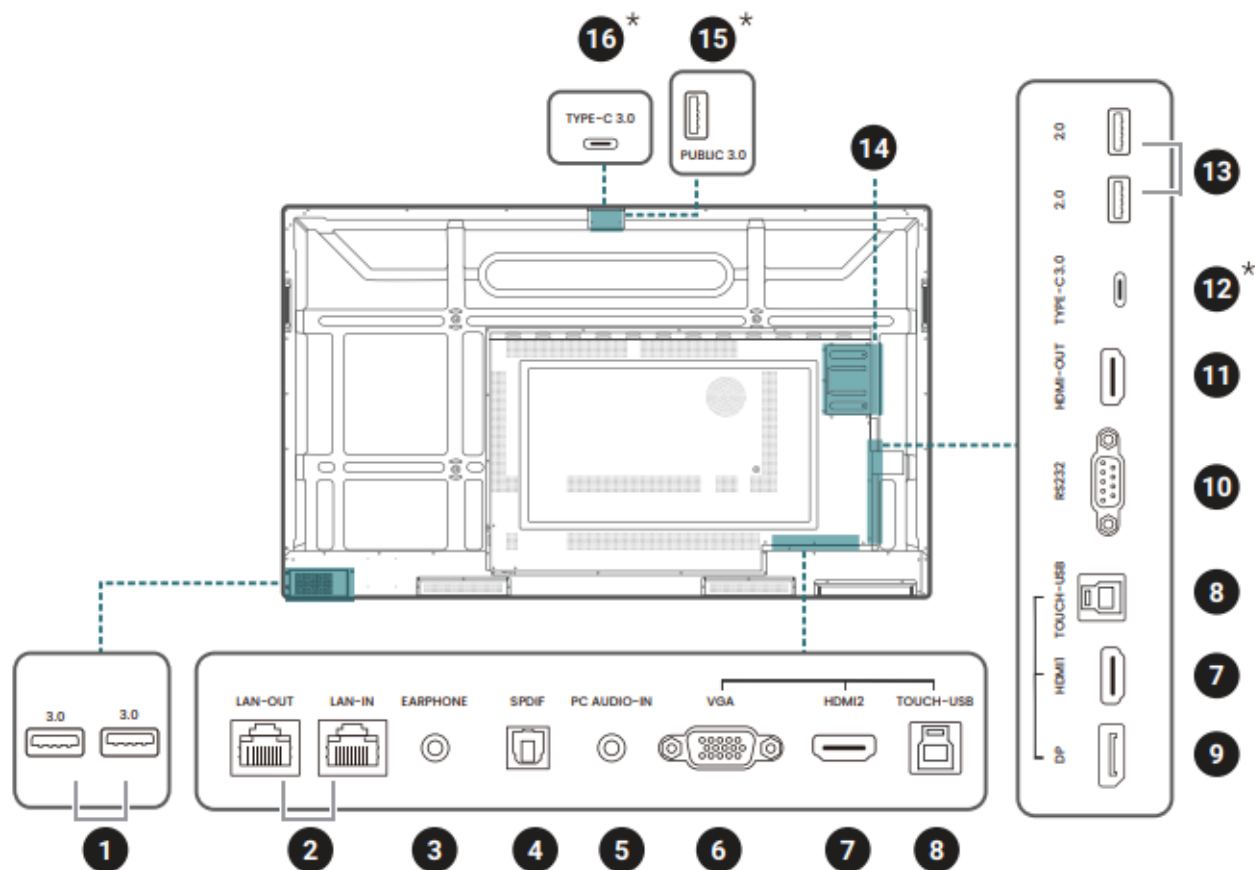
# 電子黒板入の各部名称（前面）



- ① USB Type-C
- ② HDMI入力
- ③ USB Type-B
- ④ USB Type-A
- ⑤ マイク入力
- ⑥ スピーカー

- ⑦ アレイマイク
- ⑧ NFCセンサー
- ⑨ 環境光センサー
- ⑩ リモコンセンサー
- ⑪ 電源ボタン
- ⑫ ホームボタン
- ⑬ 戻るボタン
- ⑭ メニューボタン
- ⑮ 音量調整ボタン（下げる）
- ⑯ 音量調整ボタン（上げる）

# 電子黒板入の各部名称（下部、サイド）

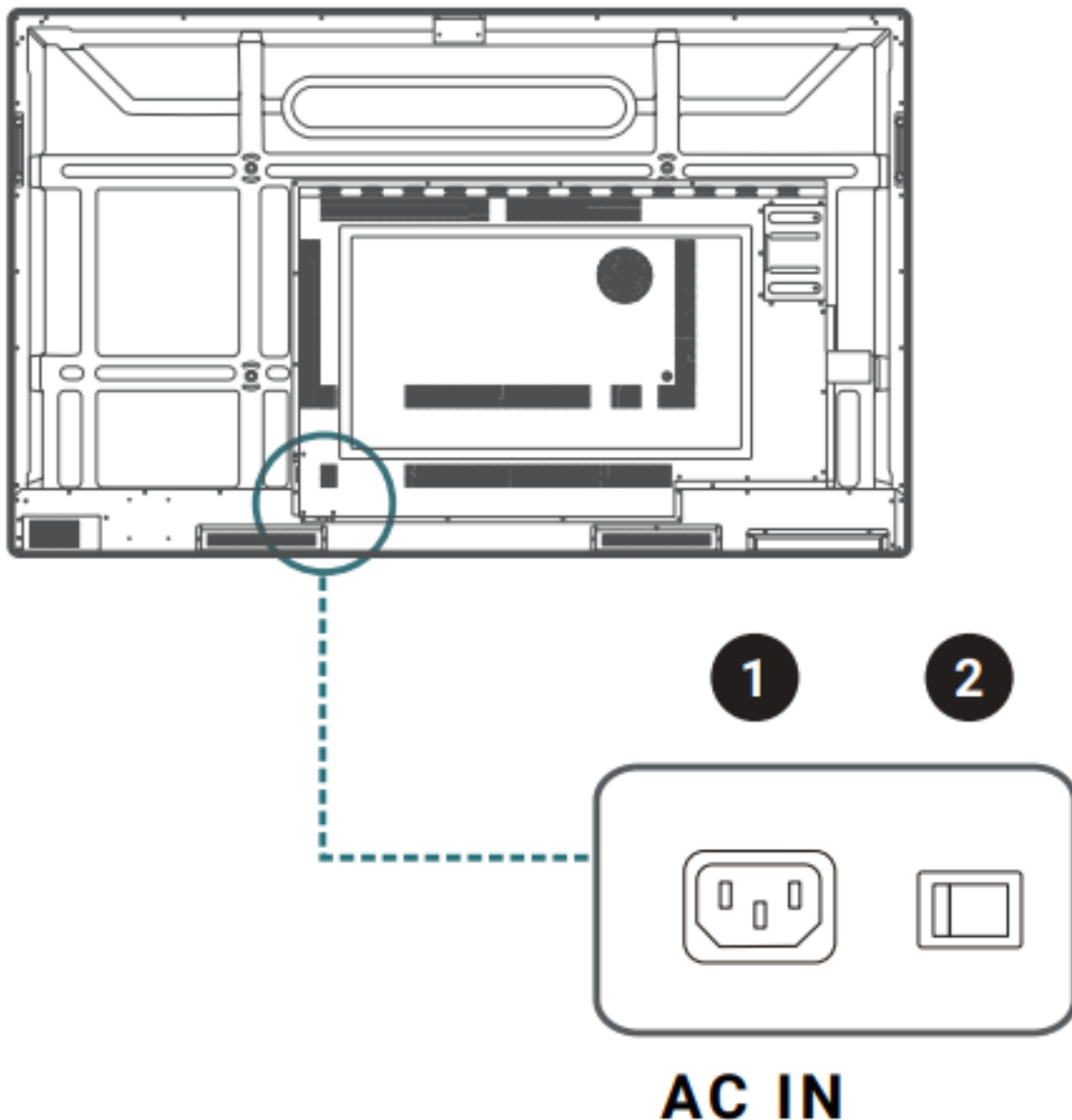


- |                             |                 |
|-----------------------------|-----------------|
| ① 無線LAN子機・リモコンレシーバー専用USBポート | ⑨ DisplayPort入力 |
| ② LANポート                    | ⑩ RS232         |
| ③ オーディオ出力                   | ⑪ HDMI出力        |
| ④ S/PDIF                    | ⑫ USB Type-C    |
| ⑤ オーディオ入力                   | ⑬ USB Type-A    |
| ⑥ VGA(D-Sub)                | ⑭ OPS端子         |
| ⑦ HDMI入力                    | ⑮ カメラ専用ポート      |
| ⑧ USB Type-B                | ⑯ DVY01K専用ポート   |

- 電子黒板の初期設定
- ソフトウェアアップデート

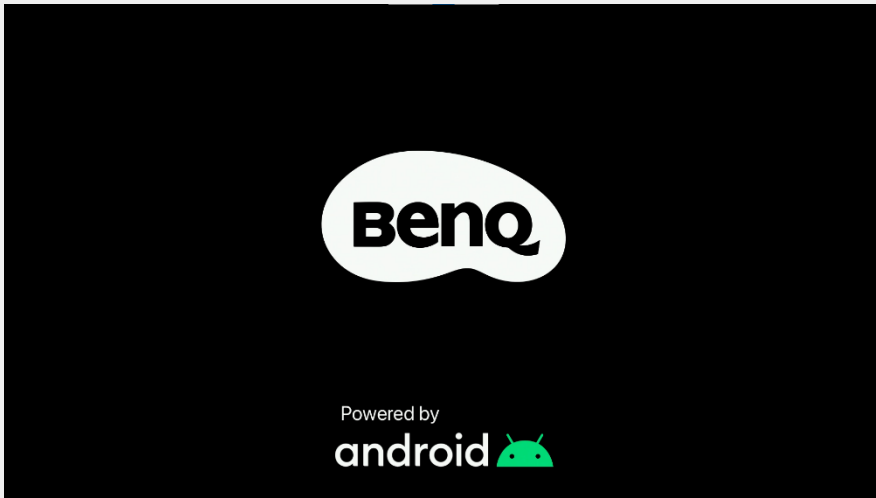
# 電子黒板の電源(主電源)を投入

- 1.電源ケーブルで電子黒板をコンセントと接続
- 2.電源スイッチをオンにします

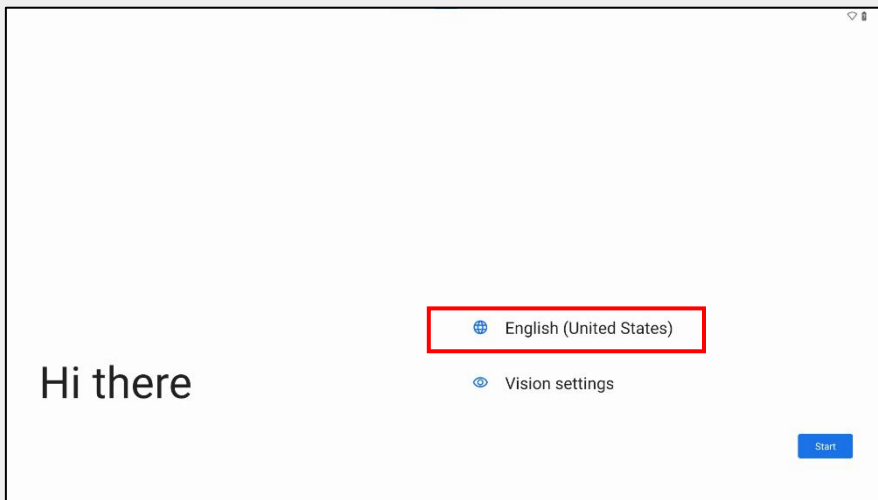


# 電子黒板の初期設定

1.電源を入れるとセットアップウィザードが立ちあがります



2.言語の選択画面が表示されるので任意の言語を選択します



3.Wi-Fiまたは有線でインターネットに接続します

※インターネット接続設定は後からでもできますので、オフラインで設定していただいても問題ございません。



# 電子黒板の初期設定

4. タブレットの設定中と表示されますので、完了するまで待ちます



5. アプリとデータのコピーではコピーしないを選択します



6. Googleアカウントのログインは後からでもできるため、スキップを選択します





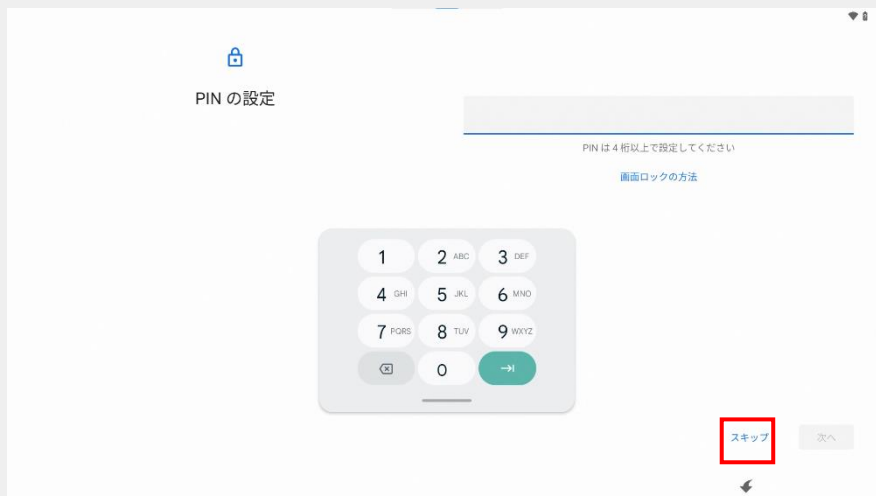
# 電子黒板の初期設定

## 7. Google サービス規約を確認します

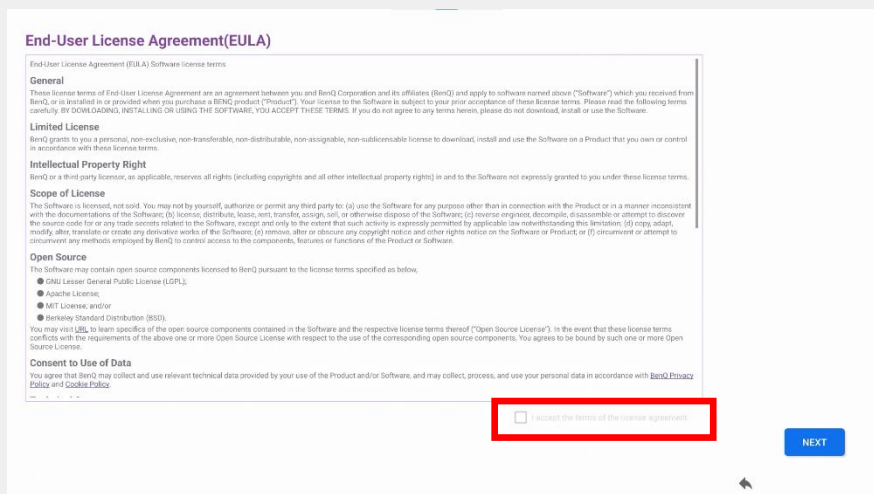


## 8. PIN の設定はスキップを選択します

※PINを設定し、わからなくなってしまった場合は、修理相談窓口へご依頼ください。強制解除の作業を有料にて承ります。なお、作業は初期化を伴うためデータの損失等につきましては保証しかねます。予めご了承ください。



## 9. エンドユーザーライセンスアグリーメントに同意します

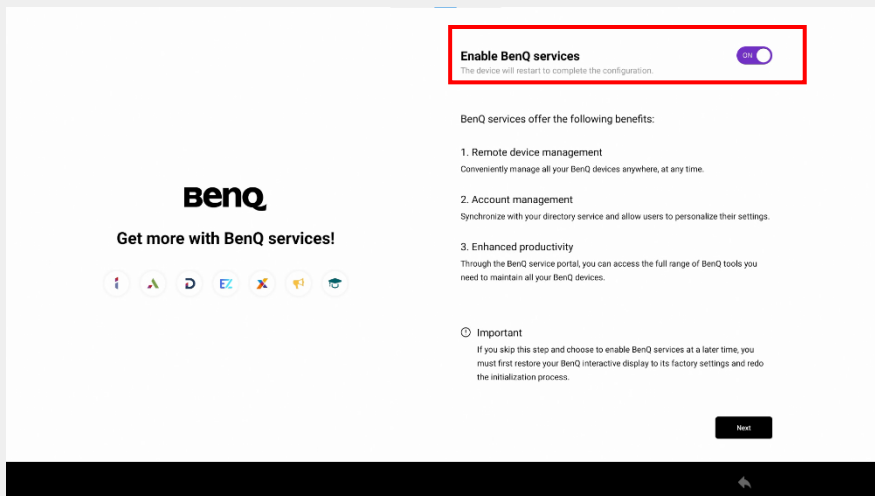


# 電子黒板の初期設定

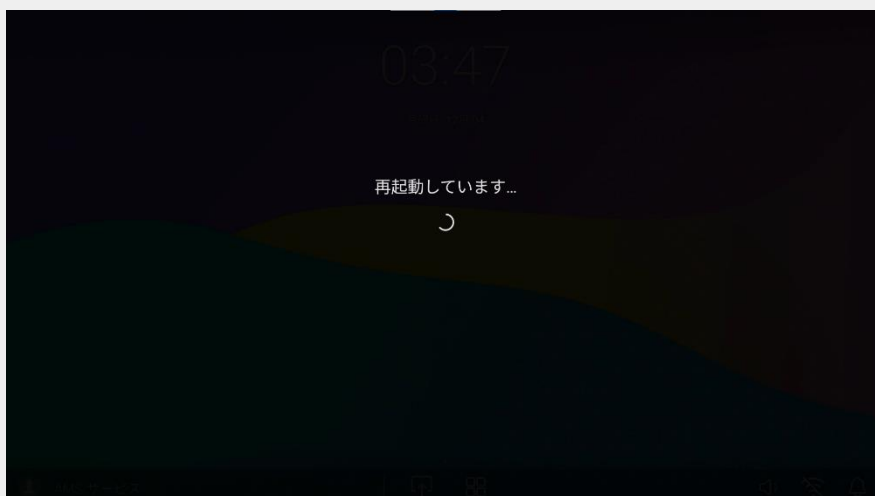
## 10. プライバシーポリシーに同意します



## 11. BenQ サービスを有効化し、Nextを選択します

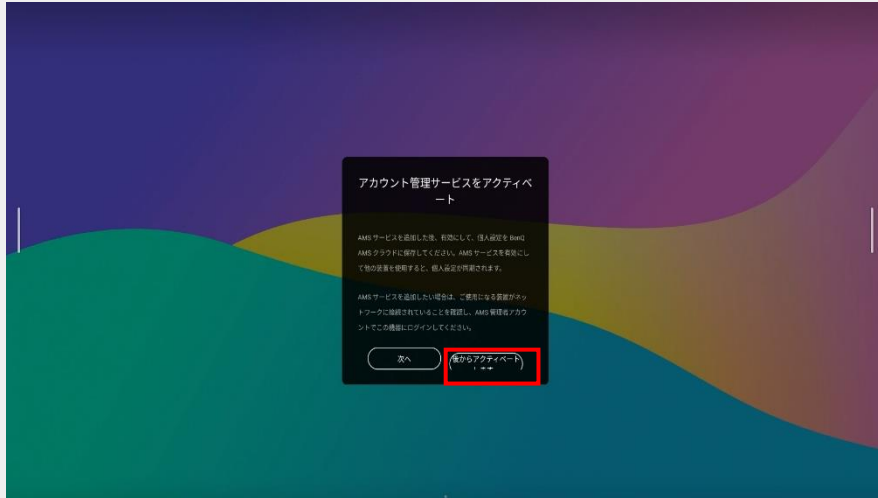


## 12. BenQ Boardが再起動します



# 電子黒板の初期設定

13.再起動後、管理者サービスのアクティベートのポップアップで後からアクティベートしますを選択します



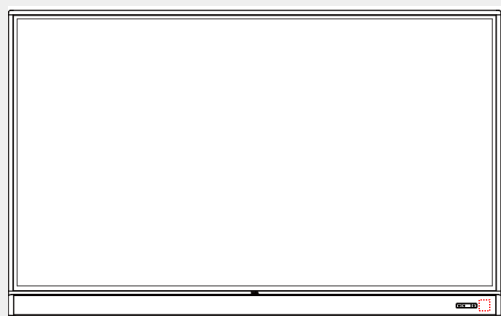
14.BenQ Boardホーム画面になります  
以上で初期設定の完了となります



# 電子黒板の電源投入

2通りの方法で電子黒板を起動できます

- 電子黒板の電源ボタンを押す
- リモコンの電源ボタンを電子黒板の受光部に向けて押す



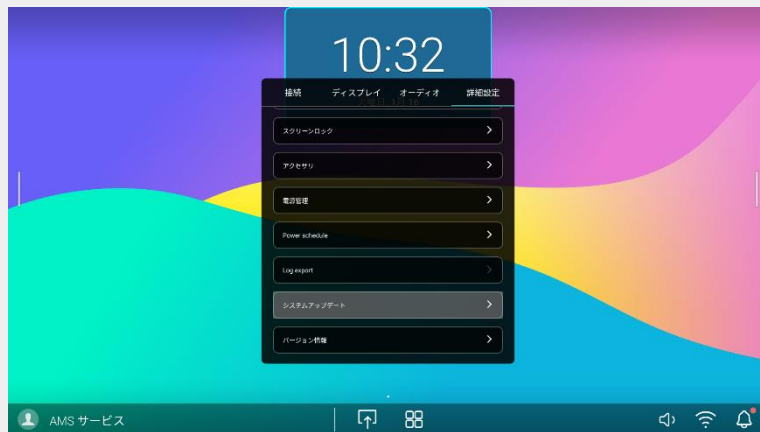
電子黒板のホーム画面が表示されます



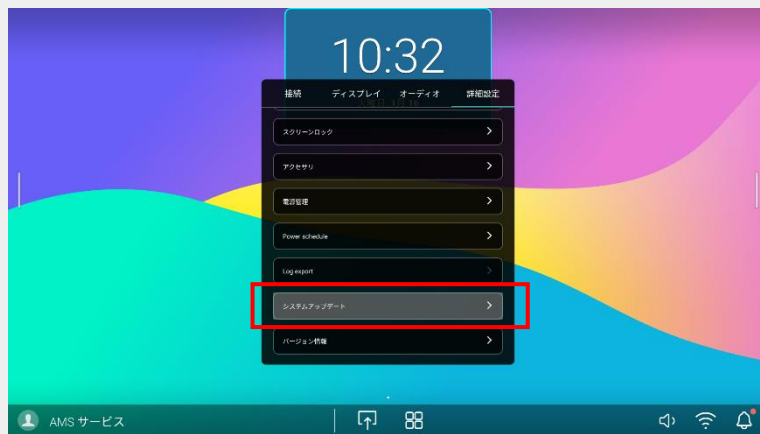
# はじめに行って頂くこと

電子黒板の最新機能をご利用頂くために、  
ファームウェアの更新と BenQアプリの更新を行ってください。

1. リモコンまたはフロントパネルの⚙️アイコンを選択します



2. 詳細設定より、システムアップデートを選択します



3. システムアップデートより、更新開始選択しファームウェアをダウンロードし更新を行います



# はじめに行って頂くこと

4.ホーム画面よりすべてのアプリアイコンを選択し、BenQ Appストアを選択します



5.アップデートセンターより、BenQアプリの更新を行います



# はじめに行って頂くこと

電子黒板の機能を快適にご利用頂くために、  
アプリの重ねて表示の許可と英字キーボードの追加を推奨しております。

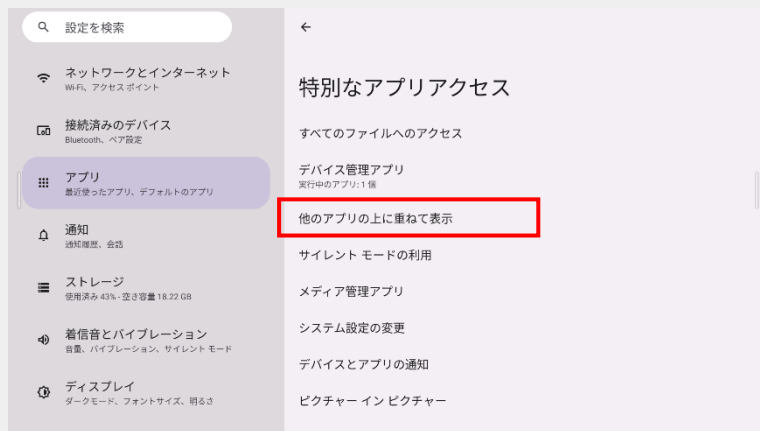
## 1. 電子黒板ホーム画面より、設定の起動します



## 2. 設定 > アプリより、特別なアプリアクセスを選択します

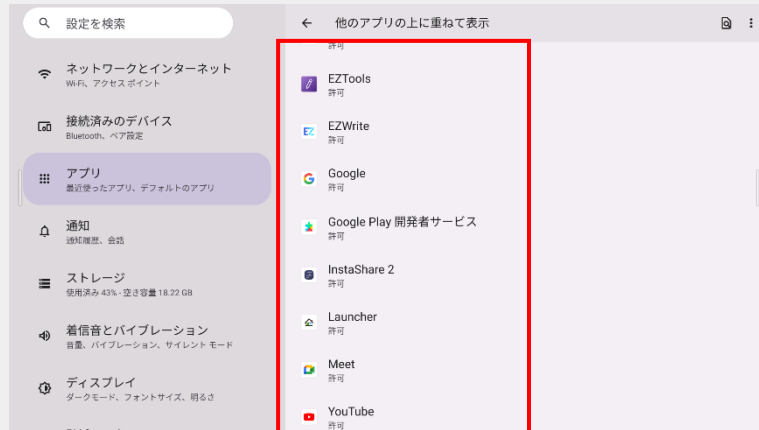


## 3. 特別なアプリアクセスより、他のアプリの上に重ねて表示を選択します

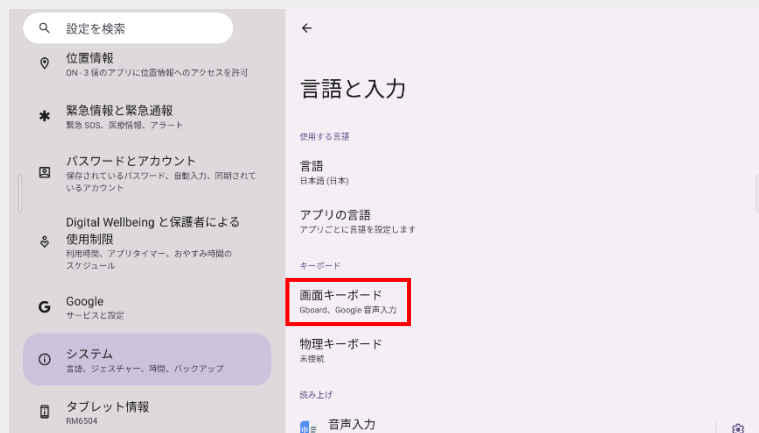


# はじめに行って頂くこと

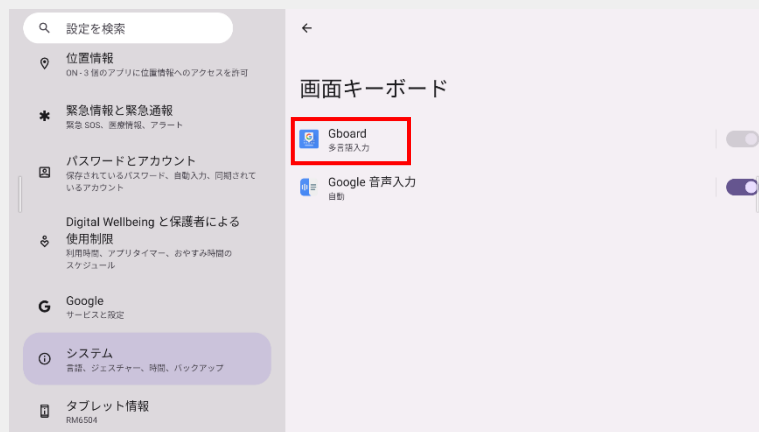
4. プリインストールされているアプリに対して許可の権限を付与します



5. 設定 > システム > 言語と入力より、画面キーボードを選択します



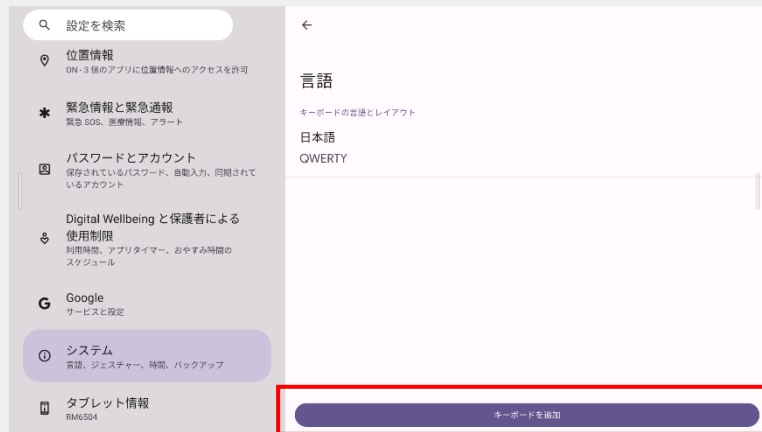
6. 画面キーボードより、Gboardを選択します



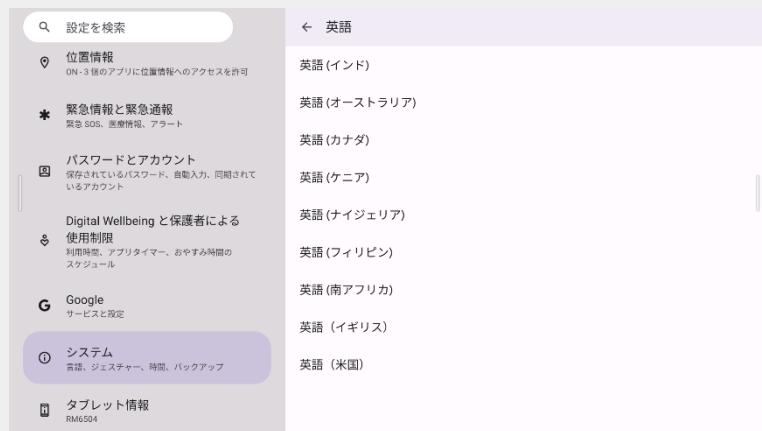


# はじめに行って頂くこと

## 7. 言語より、キーボードを追加を選択します



## 8.言語一覧より、英語＞英語（米国）を選択します



## 9.以上により英語キーボードが追加された事が確認できます



※Gboardがインストールされていない場合はGoogle Playよりダウンロードお願いいたします  
詳細は56ページ

# はじめに行って頂くこと

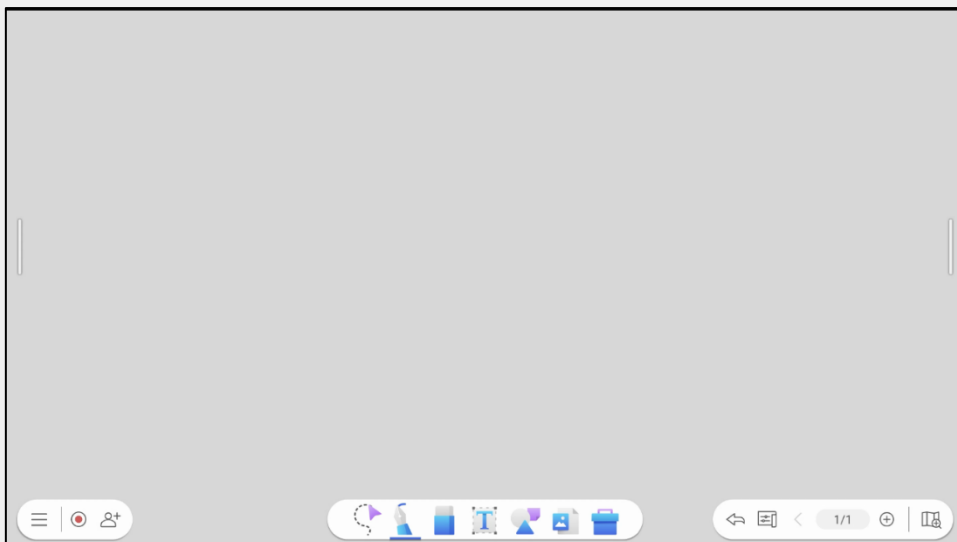
ホワイトボードアプリ「EZWrite 6」の最新機能をご利用頂くために、**最新版のインストール**を行ってください。

ホワイトボードアプリ「EZWrite 6」を起動します

- 1.ホーム画面よりすべてのアプリアイコンを選択し、EZWrite 6を選択します



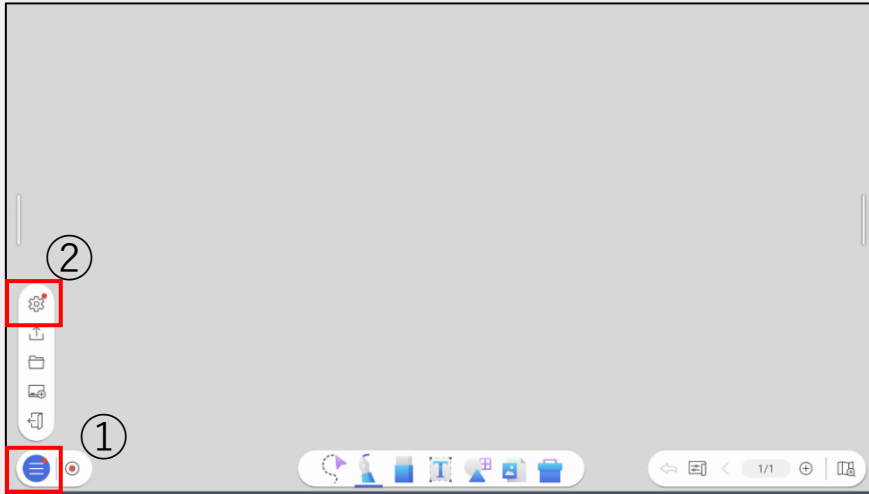
2. EZWrite 6 が起動します



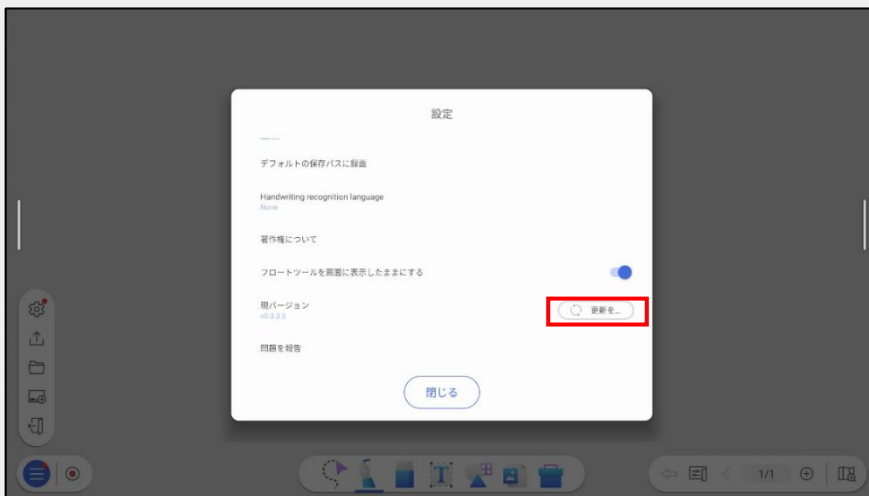
# はじめに行って頂くこと

EZWrite 6 を最新版へ更新します

1. EZWrite 6 ホーム画面より、☰ アイコンから、⚙️アイコンを選択します



2. 「設定の現在のバージョン」より、「更新」アイコンを選択します



3. EZWrite 6 の最新版をダウンロードします



# はじめに行って頂くこと

利用したい手書き認識の言語を追加します

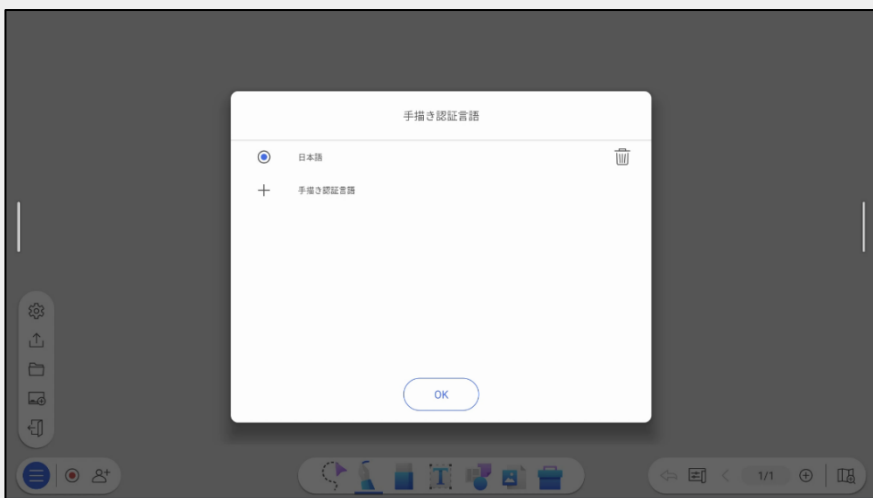
1. ホワイトボードホーム画面より、☰ アイコンより、⚙️アイコンを選択し、手書き認識言語を選択します



2. + より、手書き認識言語より追加したい言語をダウンロードします



3. ダウンロードした言語が追加されます (詳細は44ページ)



< 電子黒板の使い方 ① >  
有線接続で  
端末画面を表示する

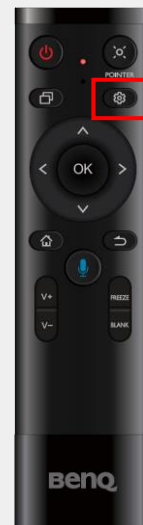
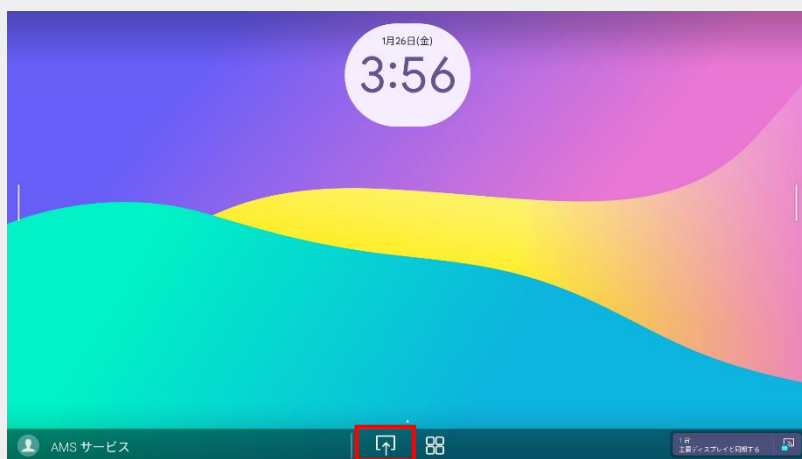
# 電子黒板と端末の接続

1. 入力ソース切替画面は3通りの方法で表示できます。

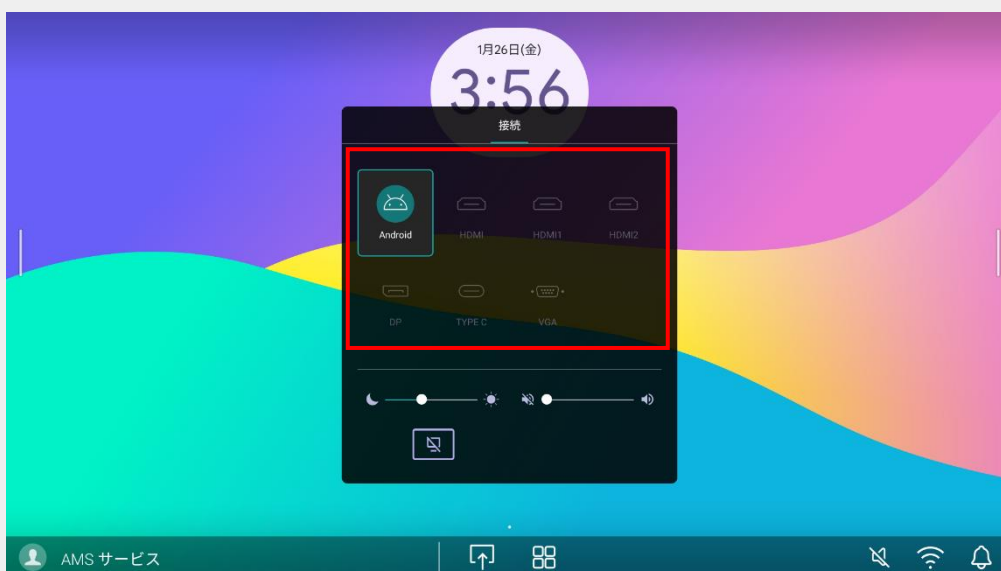
方法① 画面の下部の入力ソースアイコンを選択

方法② BenQ Board本体の設定ボタンまたはリモコンの⚙️を選択

方法③ BenQ Boardサイドバーより、接続を選択



2. 接続から入力ソースを2回選択すると画面が切り替わります



# 電子黒板と端末の接続

RM04

## 方法① USB Type-C ケーブルで接続

映像/音声の出力、タッチ機能、端末給電ができます。

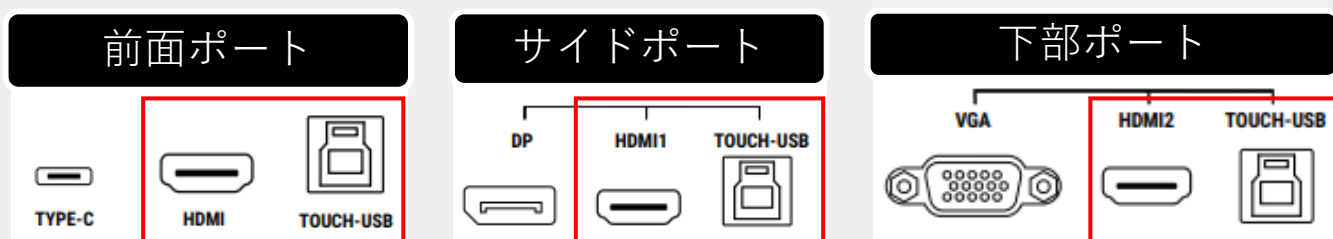
※USB Type-C ケーブルとパソコンのUSB Type-Cポートの両方がDisplayPort機能に対応している必要があります



## 方法② HDMI とタッチケーブルで接続

映像/音声の出力、タッチ機能ができます

※HDMIケーブルとタッチ用USB Type-Bケーブルの両方を使って、パソコンのHDMIポートとUSB Type-Aポートに接続してください。  
(HDMIケーブルのみの接続の場合は、映像/音声の出力のみとなります)



※サイド、下部のポートを使用する場合は、「HDMI1とTOUCH1」または「HDMI2とTOUCH2」とセットで接続してください。

(HDMI1とTOUCH2の組み合わせではタッチ機能が使えません)

<タッチ機能対応OS> Windows、macOS、Chrome OS、Linux

※機種や、OSのバージョンによってはマルチタッチがご利用いただけない場合がございます

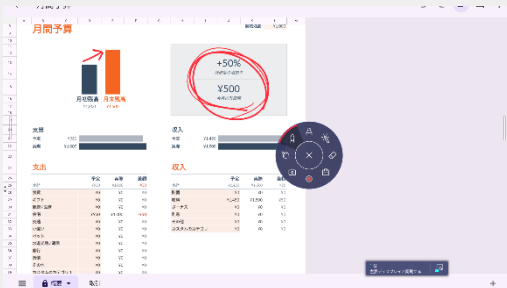
# フローティングツール

電子黒板の画面を2本の指で長押しすれば注釈を書き込みができるツールが表示されます

※ホワイトボードアプリ「EZWrite 6」起動時は使用できません。

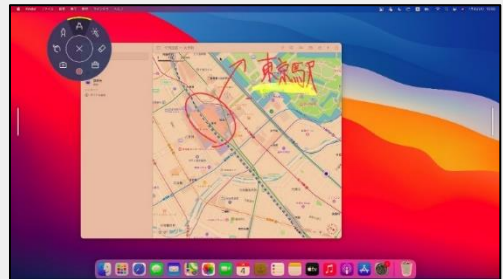


## 利用シーン①



電子黒板内のスプレッドシートを利用し注釈を書く

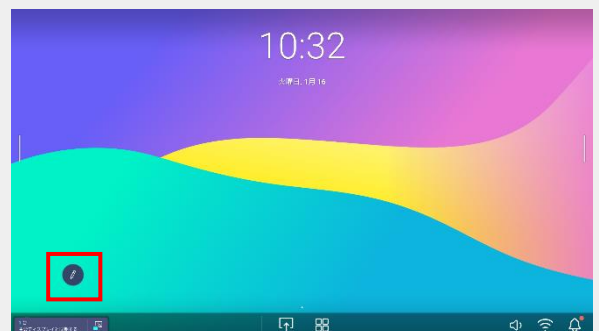
## 利用シーン②



MacBookと電子黒板をUSB Type-Cケーブルで接続し注釈を書く

## フローティングツールを常に表示したい場合

EZWrite 6を起動し、設定の「フロートツールを表示したままにする」を有効化すると注釈アイコンが常に表示されます





<電子黒板の使い方 ②>  
ワイヤレスで  
端末画面を共有する

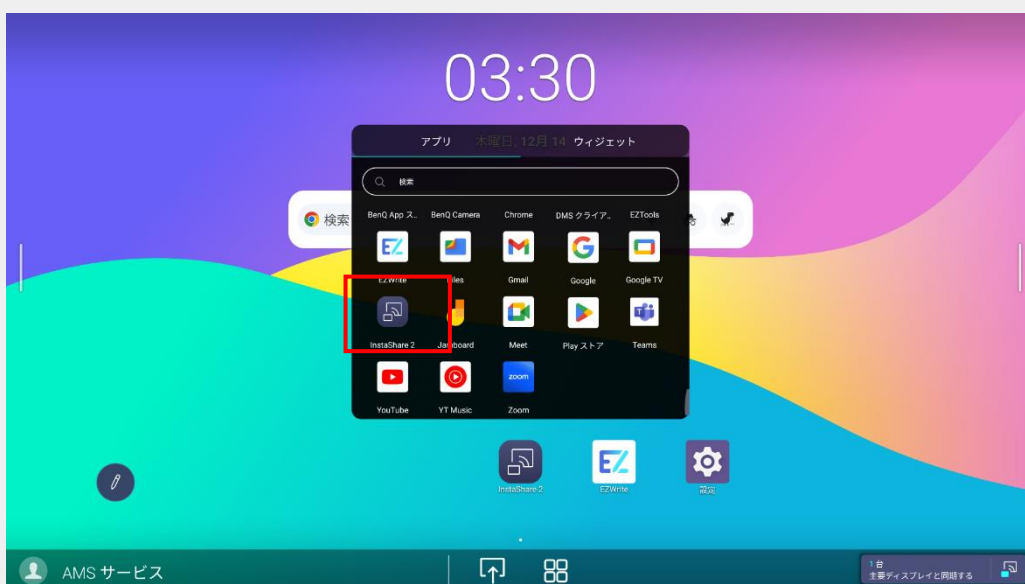
# ワイヤレスミラーリングアプリ InstaShare 2

InstaShare 2とは、電子黒板に接続されたスマートフォンやPCの画面を共有するアプリケーションになります。

\* ワイヤレスミラーリングでは電子黒板と端末が同一のネットワークに接続する必要があります  
\* お客様のネットワーク環境によってはご利用できない場合がございます

## <画面共有アプリ (InstaShare2) の起動>

アプリ一覧からInstaShare2を選択します



InstaShare2アプリが起動します



# AirPlayで接続

Mac

画面上部からコントロールセンターを開きます



画面ミラーリングを選択し  
電子黒板を選択します



iPad、iOS

画面上部から下にに向かってスワイプして  
コントロールセンターを開きます

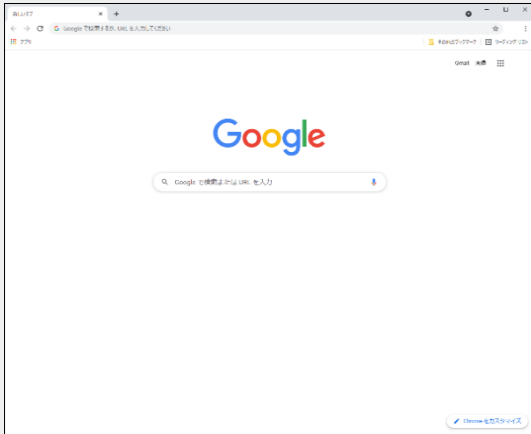


画面ミラーリングを選択し  
電子黒板を選択します

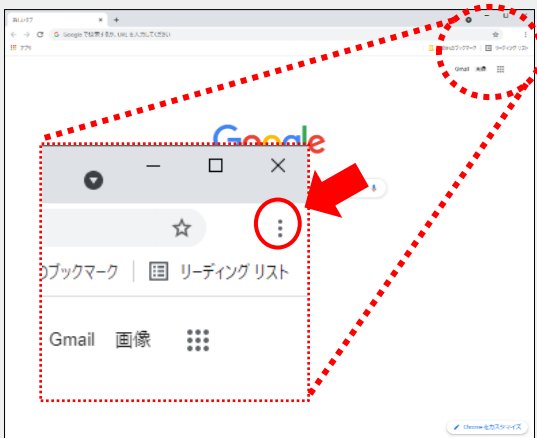


# Chromecastで接続

Chromeブラウザを開きます



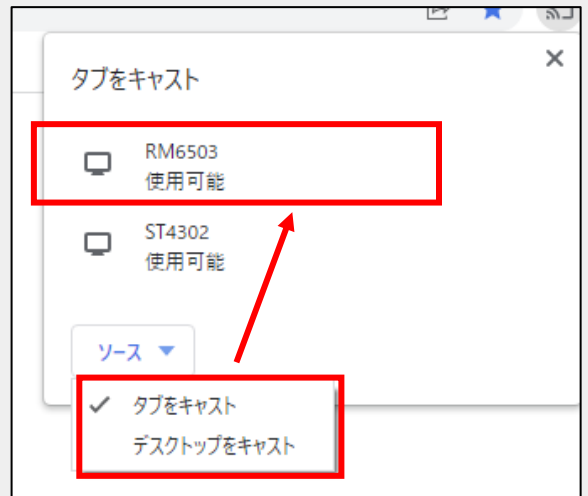
ブラウザ右上の「⋮」を選択します



保存して共有より、キャストを選択します



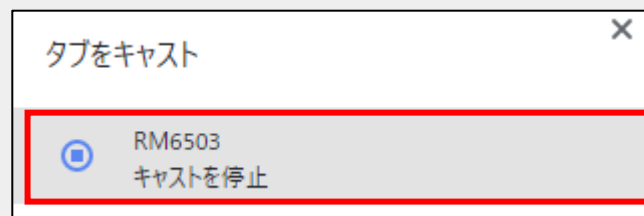
ソースを選択し、デスクトップまたはタブをキャストを選択し、電子黒板を選択します



キャスト中表記に変わり、投影が始まります



投影を停止する場合は、リストの投影中のデバイスを再度選択します

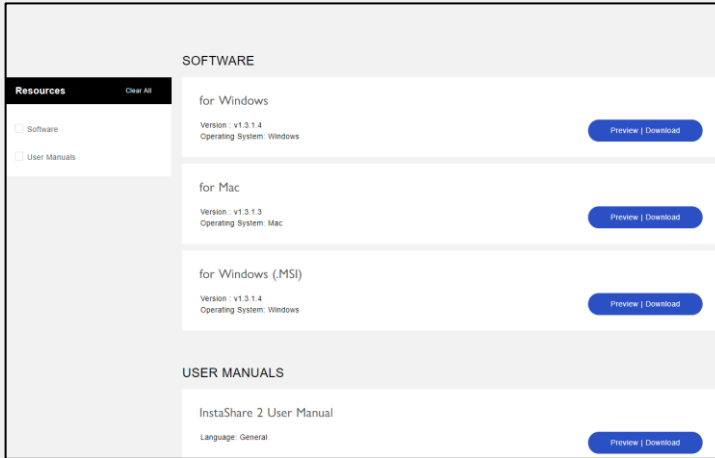


# InstaShare 2アプリで接続

<アプリケーションのインストール方法>

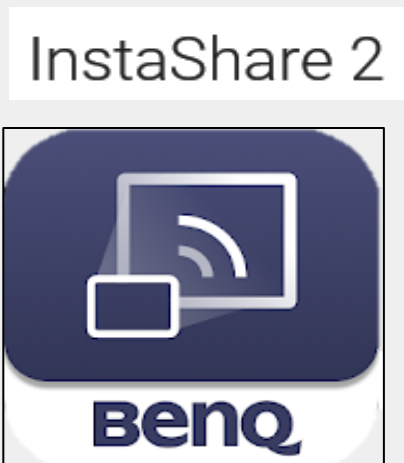
- Windows、Macの場合

BenQホームページより、InstaShare2アプリをダウンロード  
インストールします



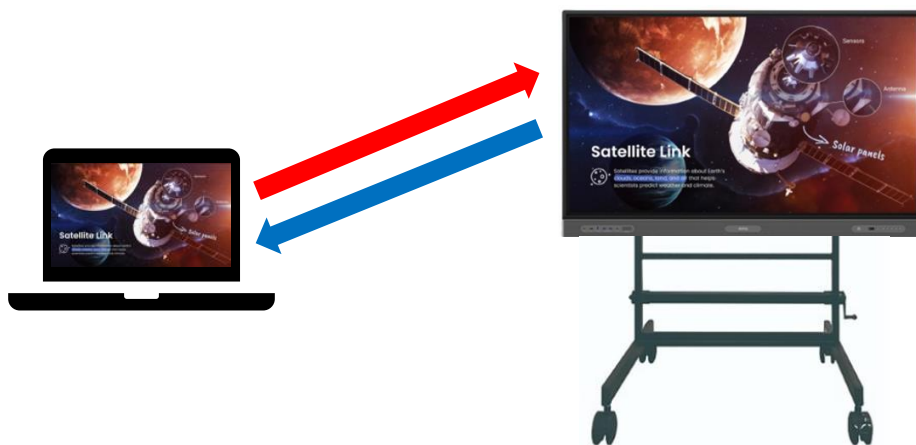
- AndroidまたはiPad、iOS端末の場合

Google PlayまたはApp StoreよりInstaShare2をダウンロード  
インストールします

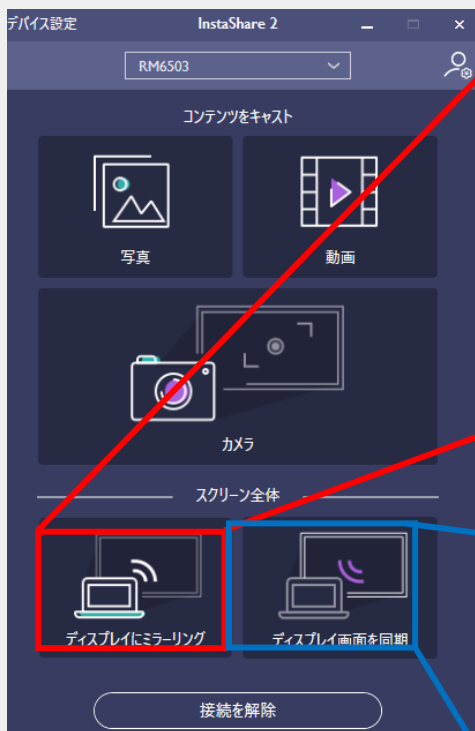


# 共有する (InstaShare 2)

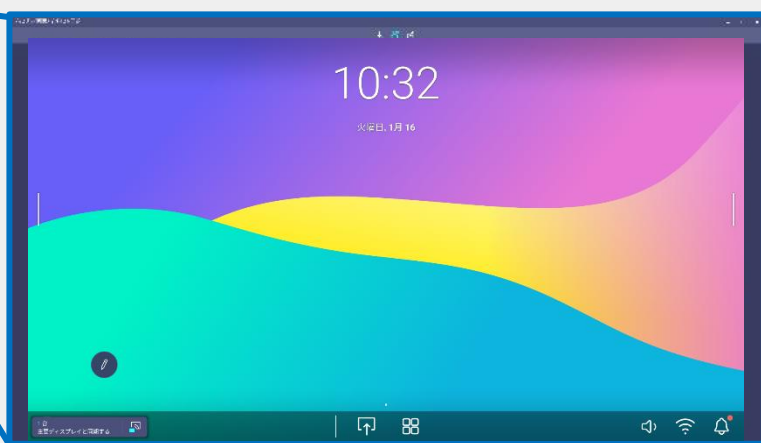
Windows PC, Mac PCの場合



PC画面を電子黒板へ

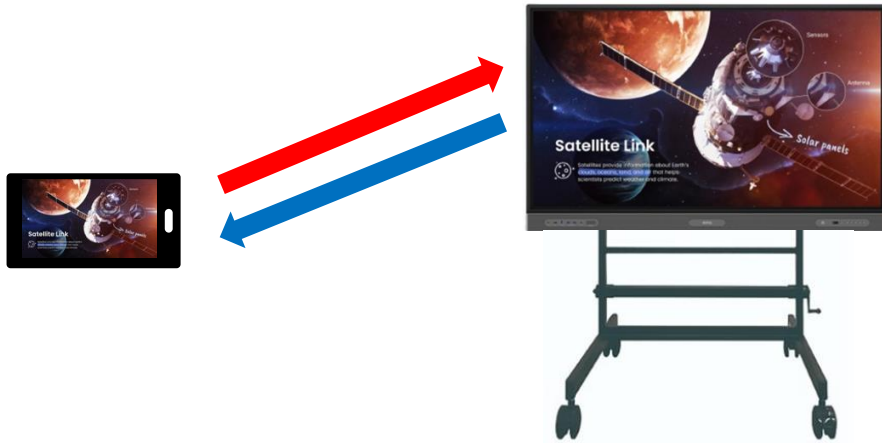


電子黒板画面をP Cへ



# 共有する (InstaShare 2)

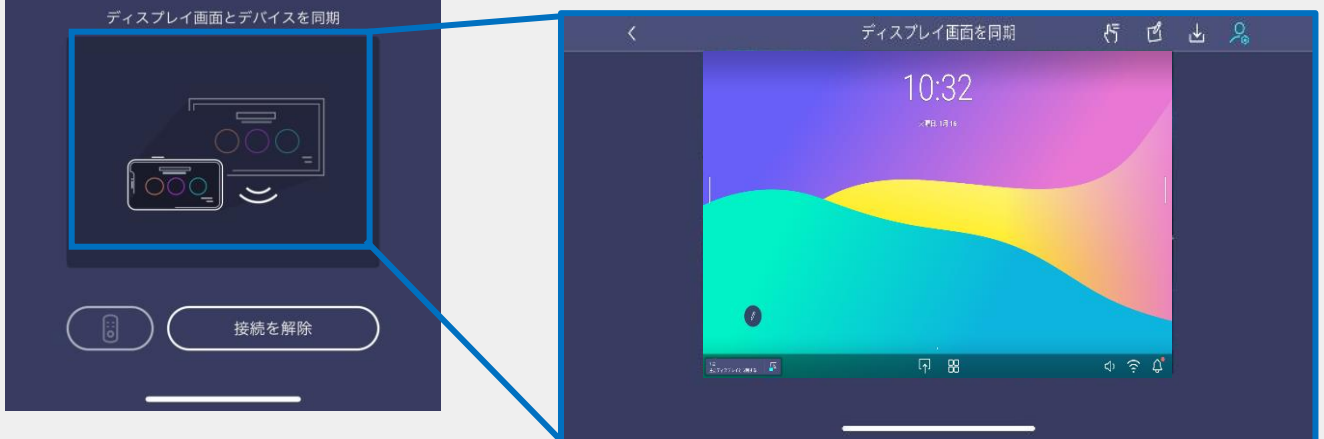
Android、iPad、iOS端末の場合



タブレット、スマートフォン画面を電子黒板へ



電子黒板画面をタブレット、スマートフォンへ

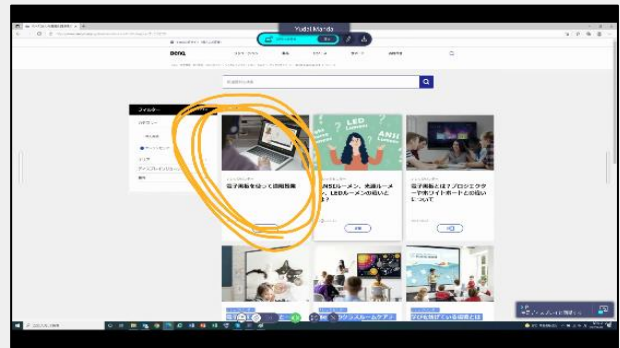
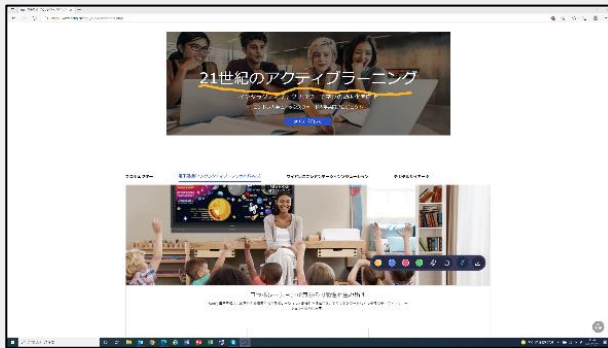


# 共有する (InstaShare 2)

- InstaShare 2の注釈機能



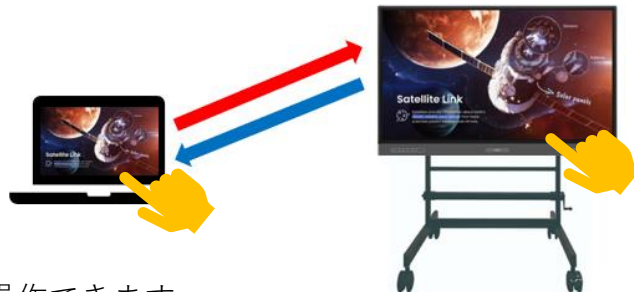
アイコンで注釈が書けます



※ EZ 注釈ツールでも注釈を書き込むことができます。

- タッチ操作

Windows PC, Mac PCの場合



タッチバック機能により  
双方向から共有画面をタッチ操作できます。

Android, iPad, iOS端末の場合



画面共有元の端末のみから  
共有画面のタッチ操作ができます。



## <電子黒板の使い方 ③>

ホワイトボード機能を使う

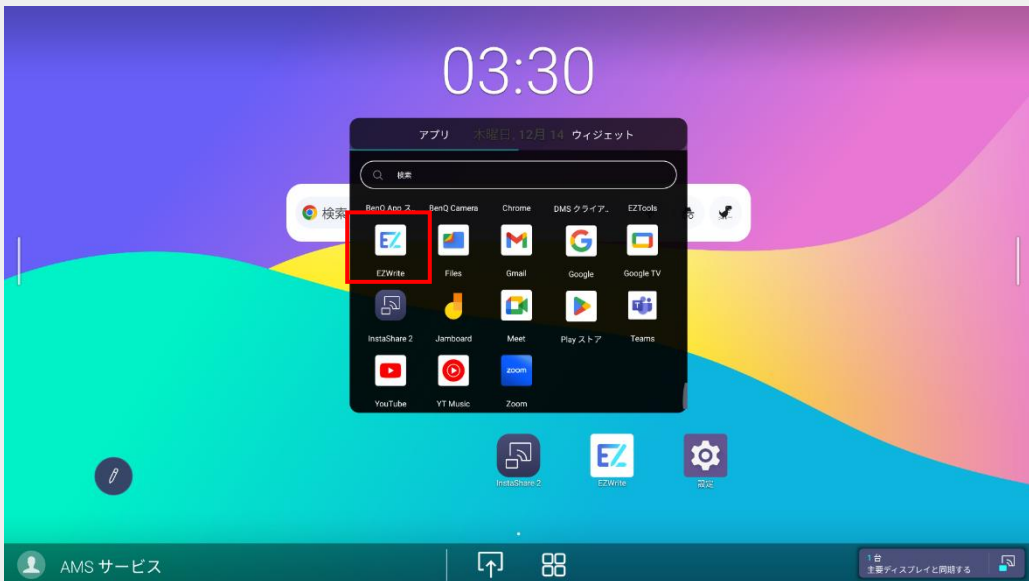
# ホワイトボードアプリ EZWrite 6

EZWrite 6とは、電子黒板にプリインストールされているホワイトボードアプリになります。

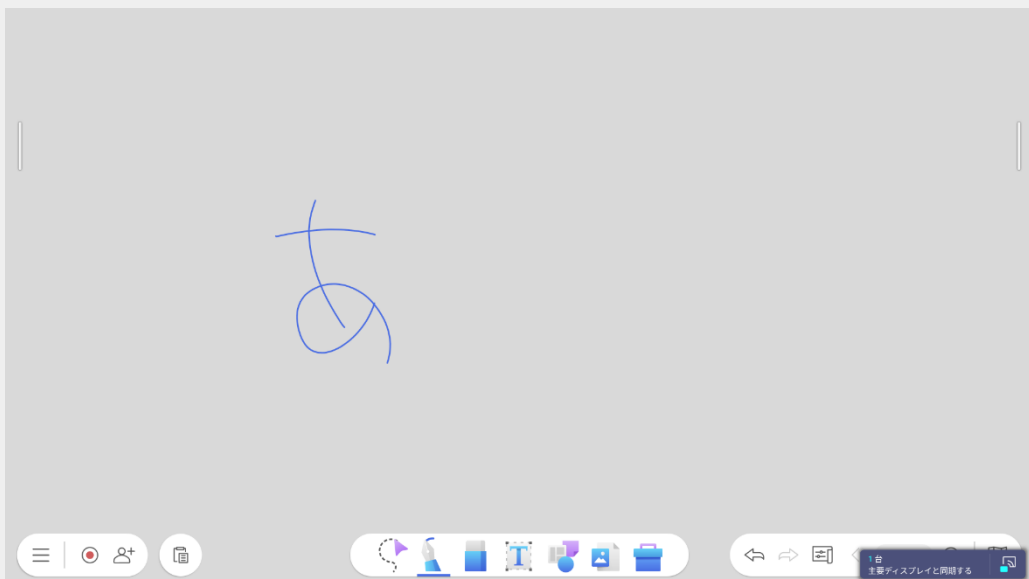
\* Windows、Mac版につきましては弊社ホームページより、ダウンロードお願いいたします。

## <ホワイトボードアプリ (EZWrite 6) の起動>

アプリ一覧からEZWrite 6を選択します

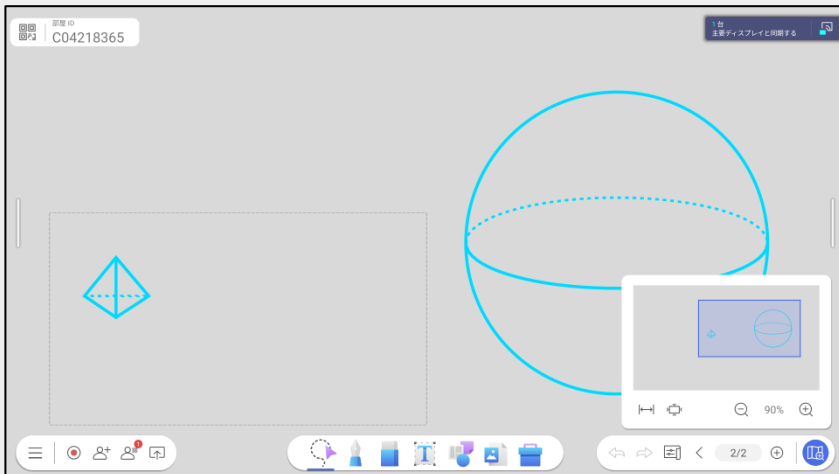
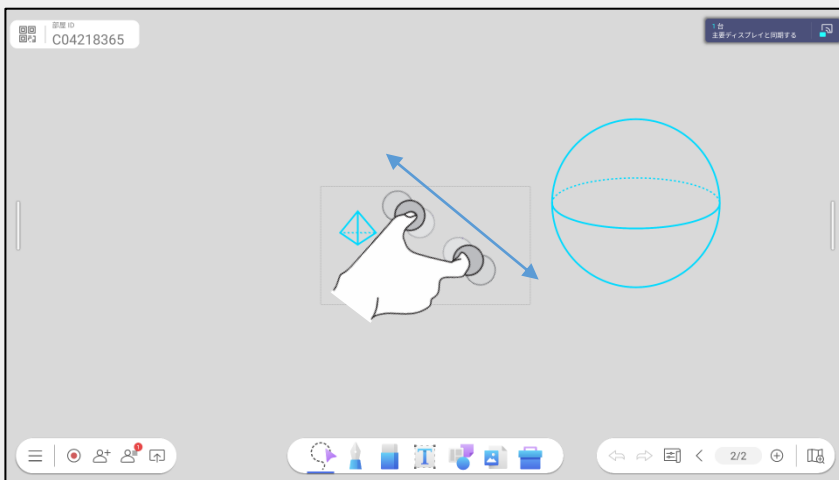
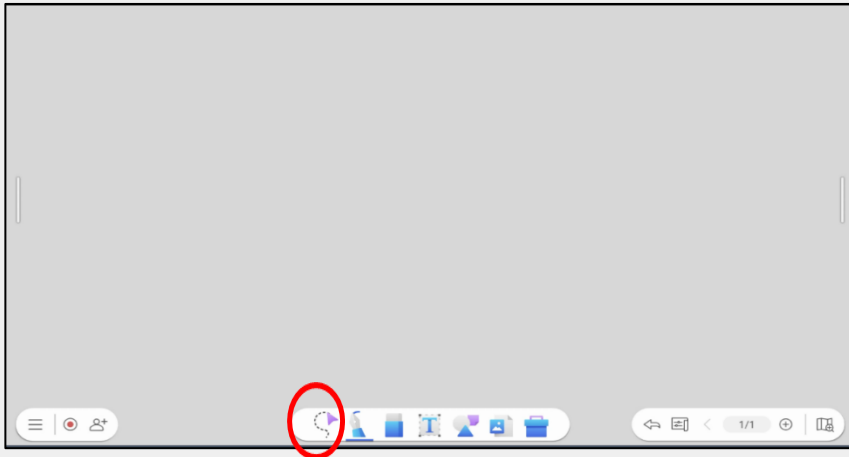


EZWrite 6アプリが起動します



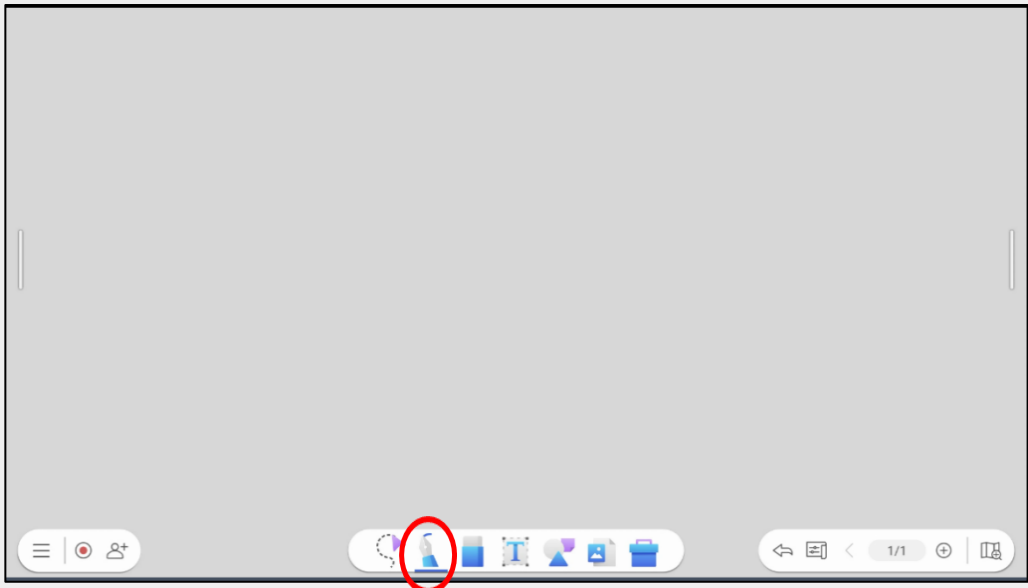
# 選択モード

ツールバーの選択アイコンを選択すると「選択モード」になります。  
タッチでオブジェクトの選択や調整、2本指でホワイトボードページの拡大縮小などができます。

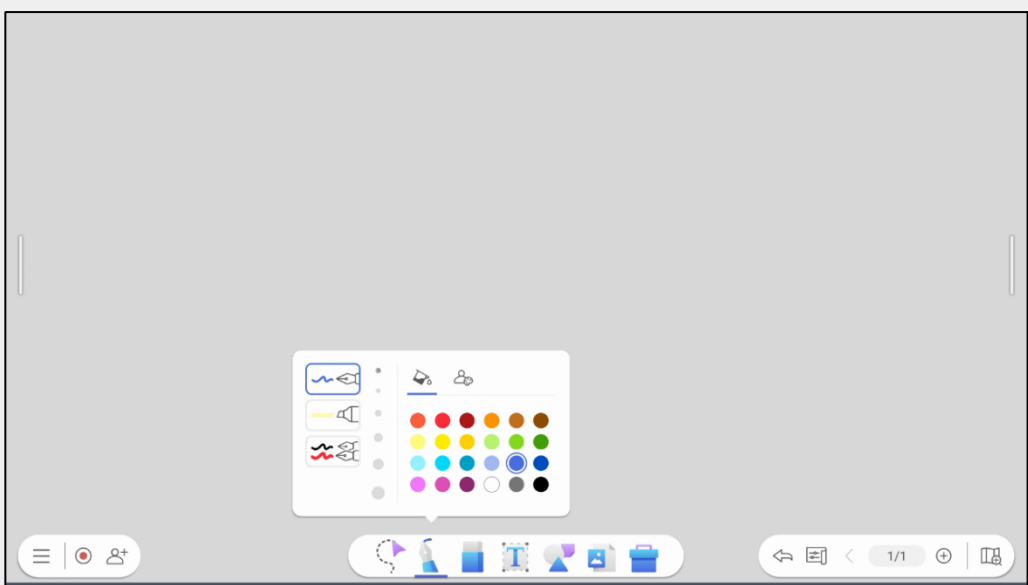


# ペン

1. ツールバーのペンアイコンを選択することで書き込みができます



2. ペンアイコンを2回選択することでペンの設定画面が表示され、色、太さ、ペンモード、カスタムカラーの登録ができるようになります



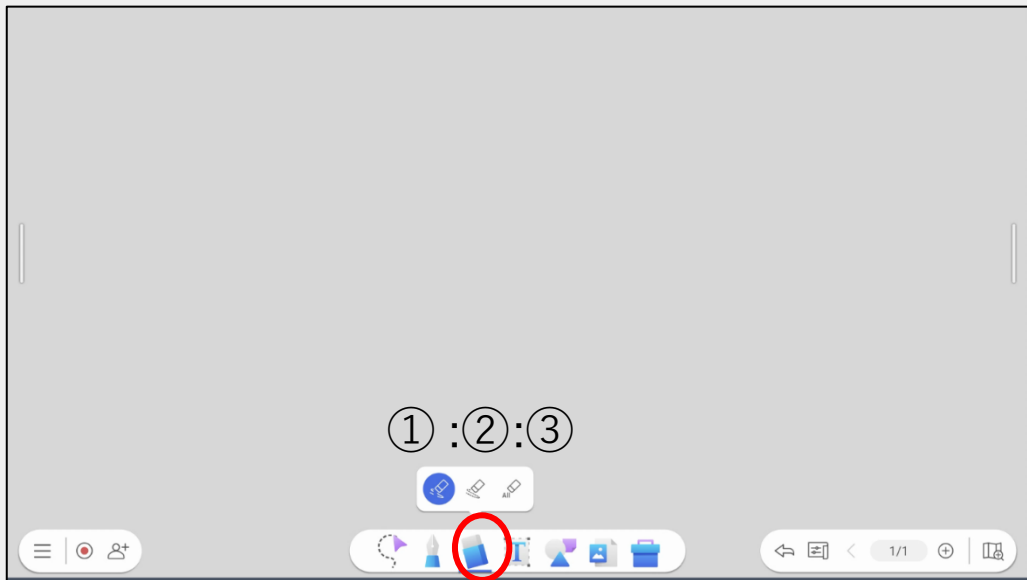
\*デュアルペンモードでは付属の2本のペンを使うことで同時に2種類の色で書くことができます

# 消しゴム

## <消去方法(1)>

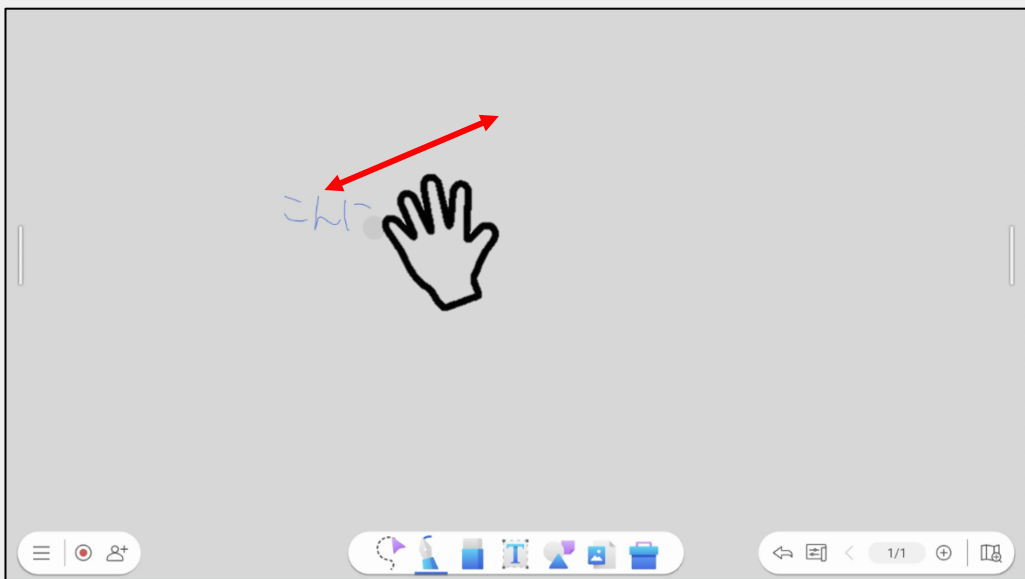
ツールバーの消しゴムアイコンを書いたものを消すことができます

- ①指先消し
- ②ストローク消し
- ③全部消し



## <消去方法(2)>

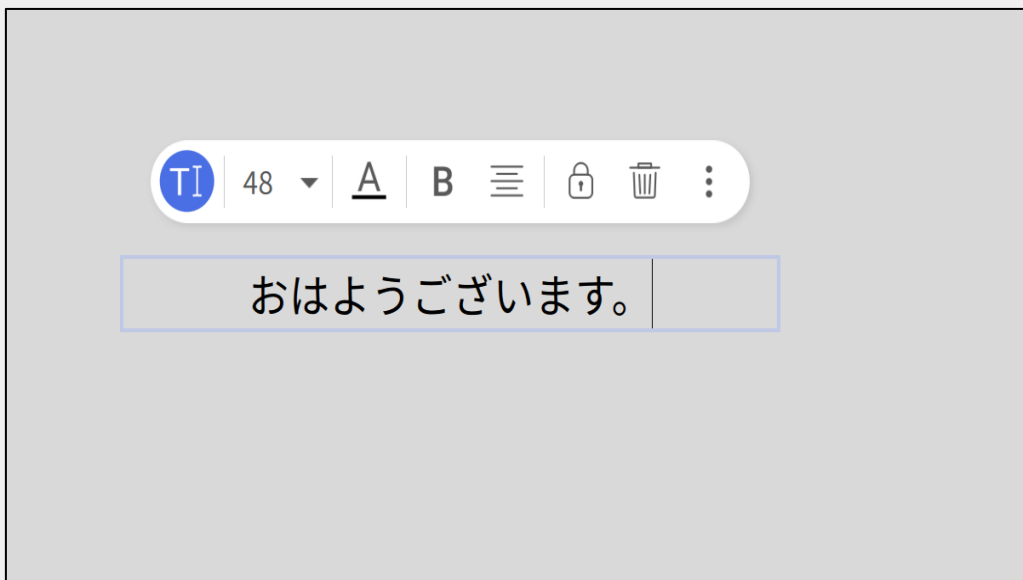
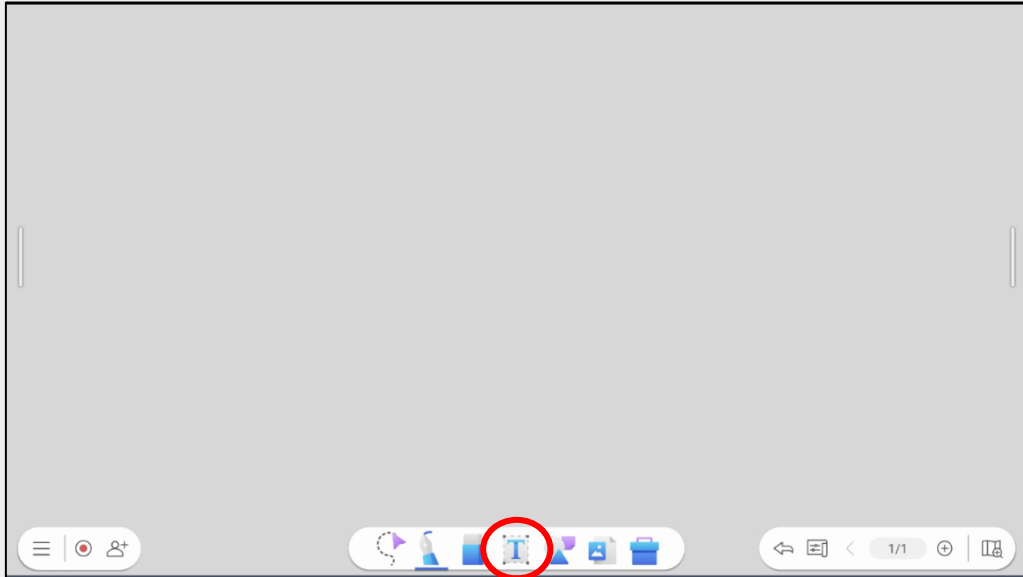
ペンで書き込んだ内容は手のひらで黒板消しのように消すことができます



手のひら消しゴムは「ペンモード」の時でも利用できます。

# テキスト挿入

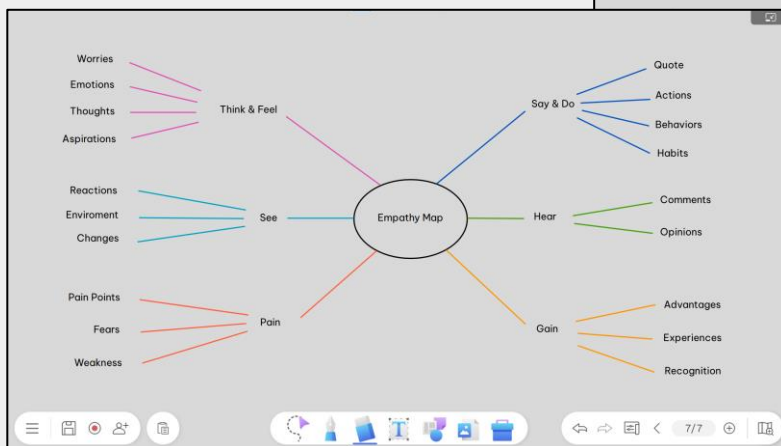
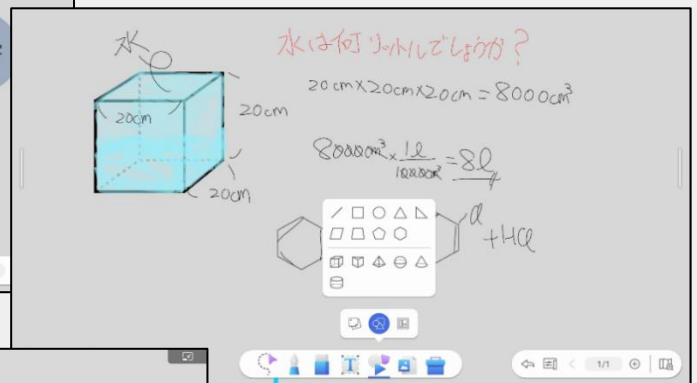
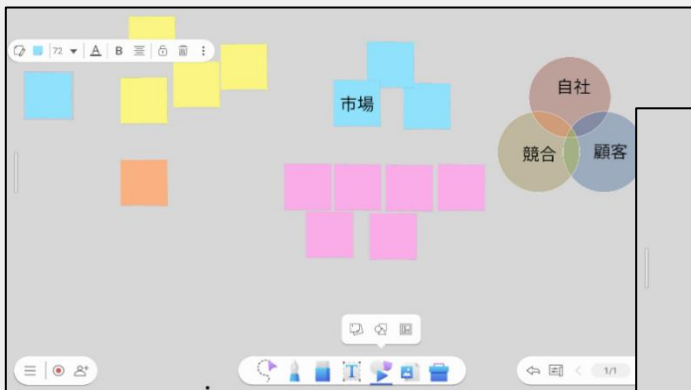
ツールバーのテキストブロックアイコンを選択すると  
テキストを入力することができます



# 付箋、図形、テンプレートの挿入

ツールバーの図形アイコンを選択すると付箋、図形、テンプレートを入力することができます

※テンプレートは英語のみとなります



# ファイル挿入

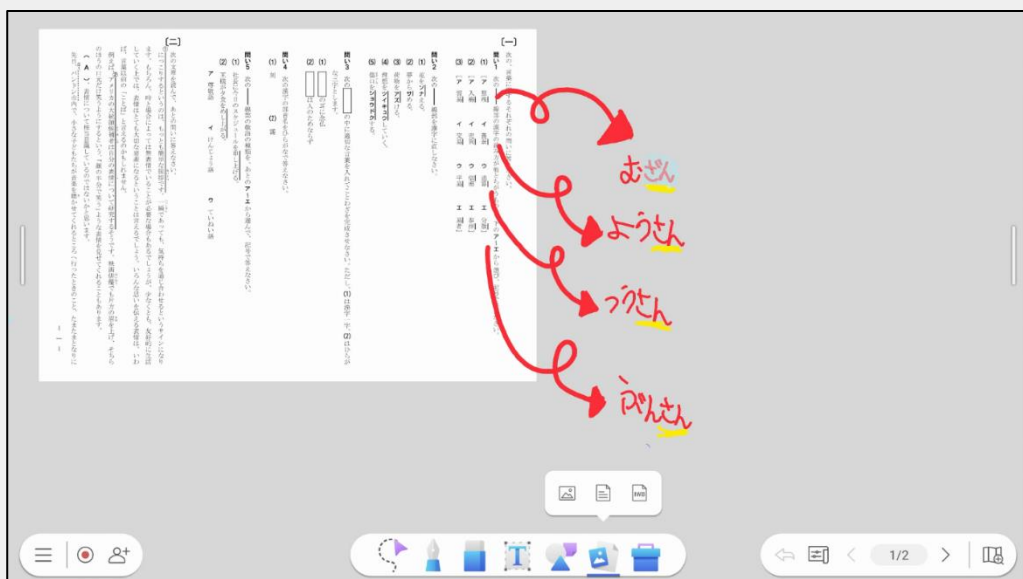
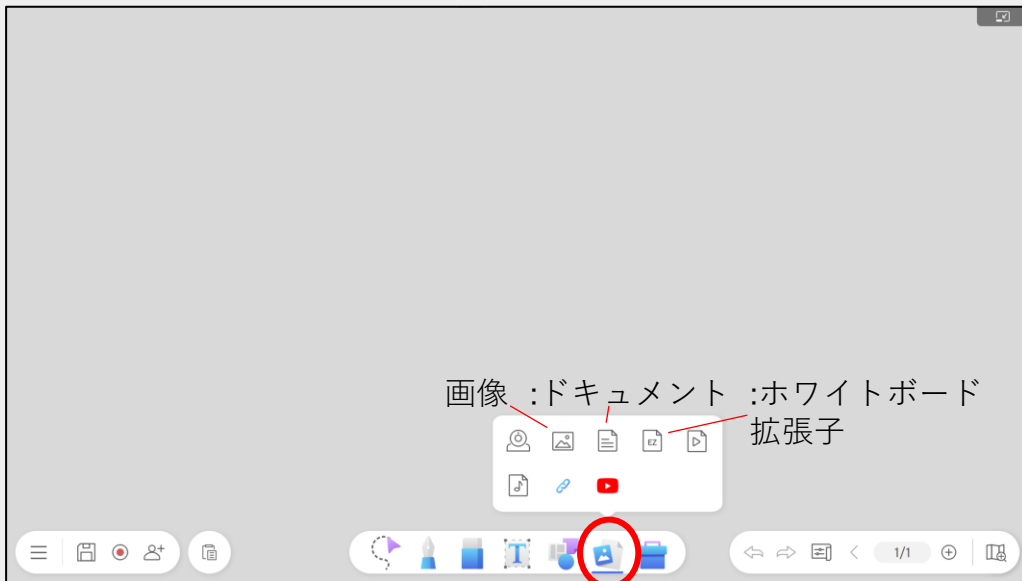
ツールバーの「写真」アイコンを選択する様々なファイルを挿入できます

- 画像ファイル
  - ドキュメントファイル
  - EZWrite形式ファイル
- など

<対応拡張子>

画像 : .png .jpg .jpeg

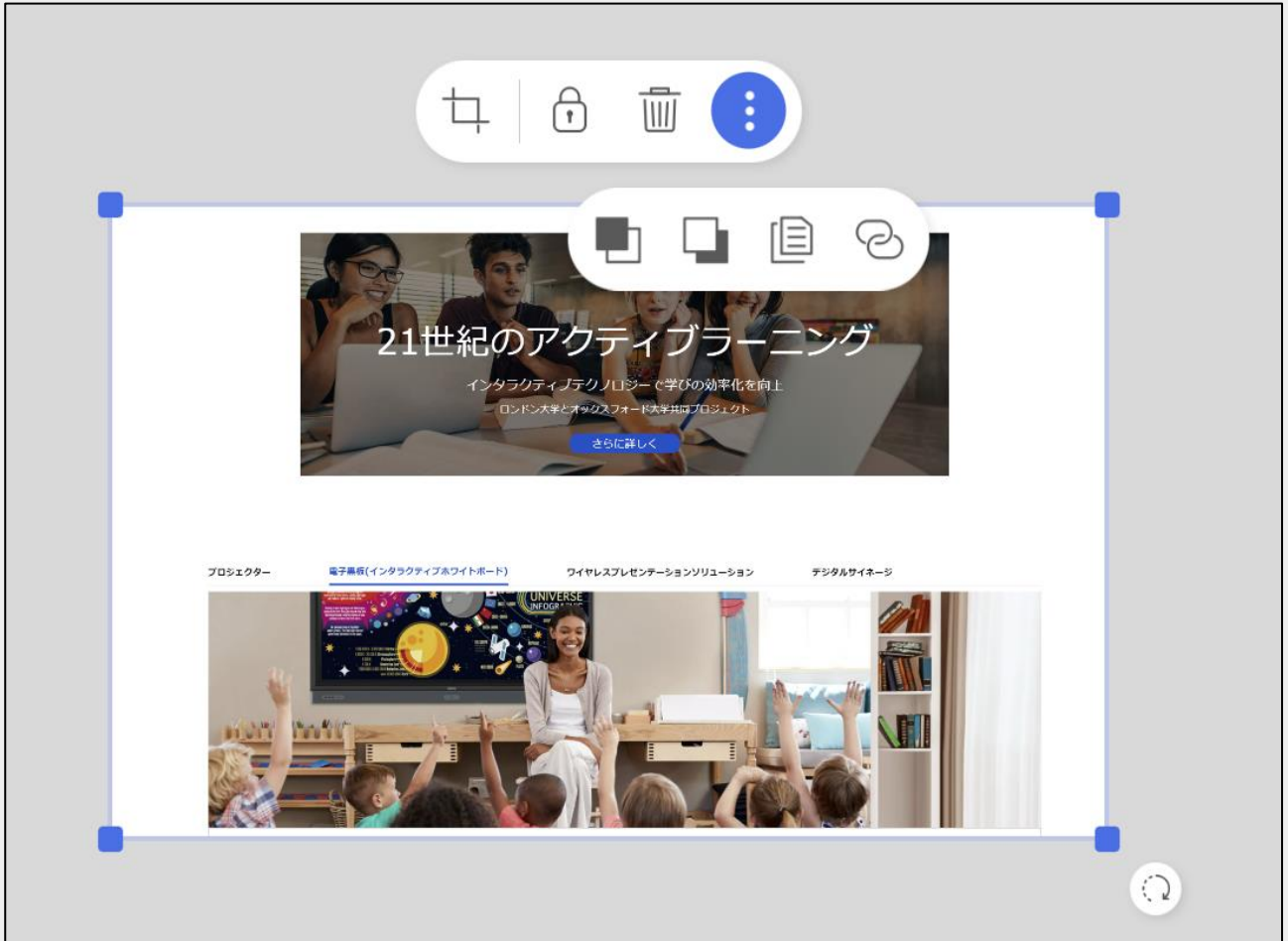
ドキュメント : .pdf .ppt .pptx .doc .docx





# オブジェクト選択

ツールバーの選択アイコンでオブジェクト選択すると  
オブジェクトの移動、ロック、削除などができます



トリミング



ロック



削除



詳細



上に重ねる、下に重ねる



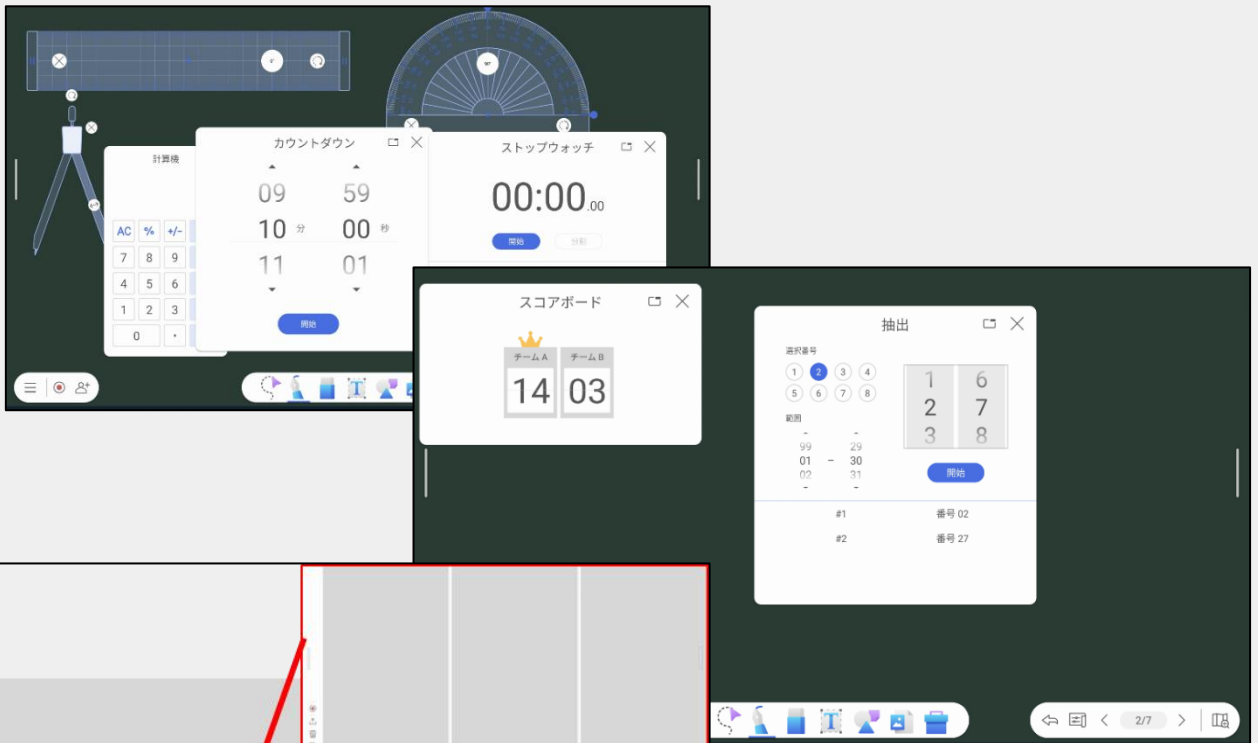
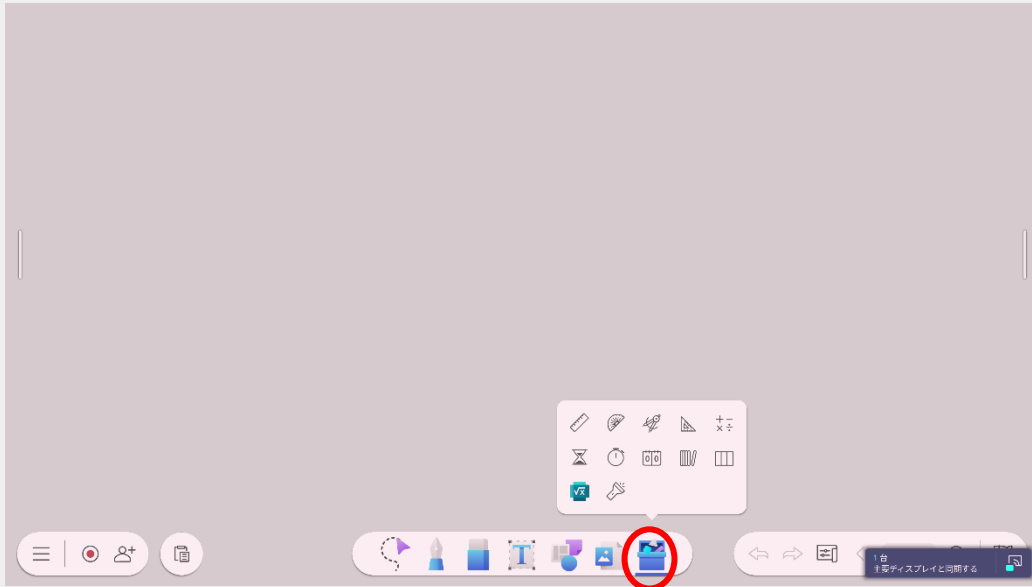
複製



URL挿入

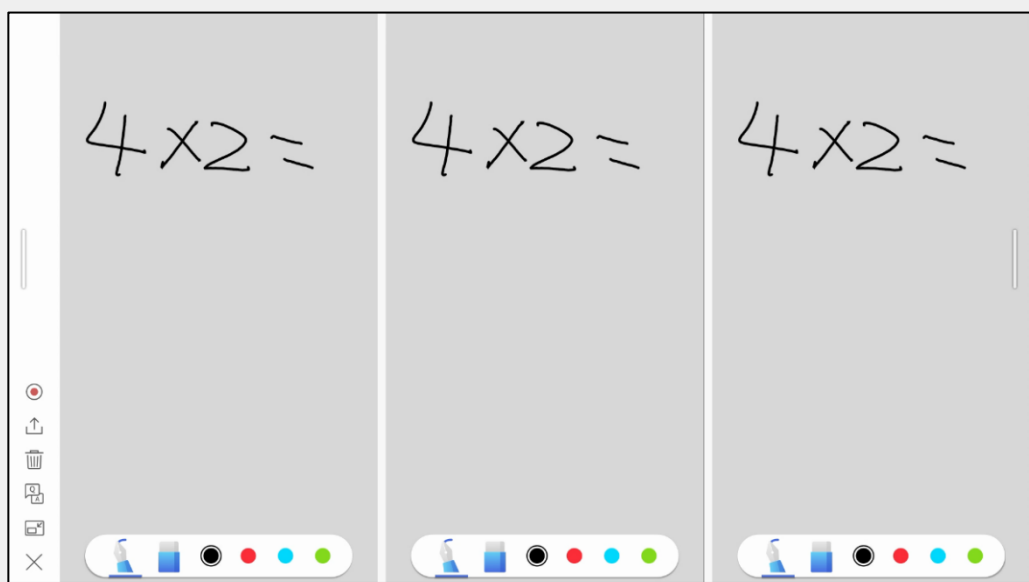
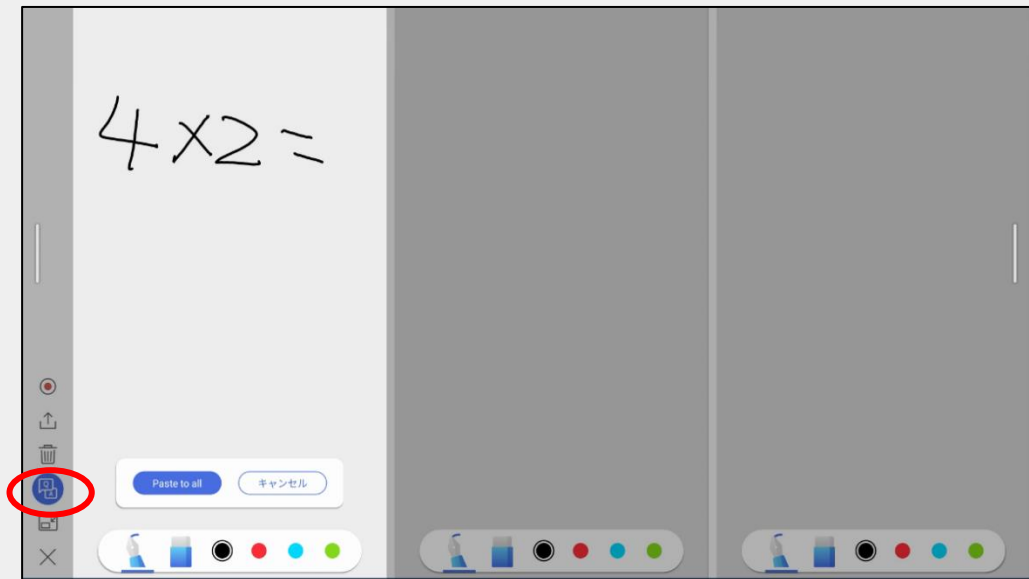
# ツールボックス

ツールバーのツールボックスアイコンを選択すると  
定規、分度器、コンパス、チーム投稿機能などが使えます



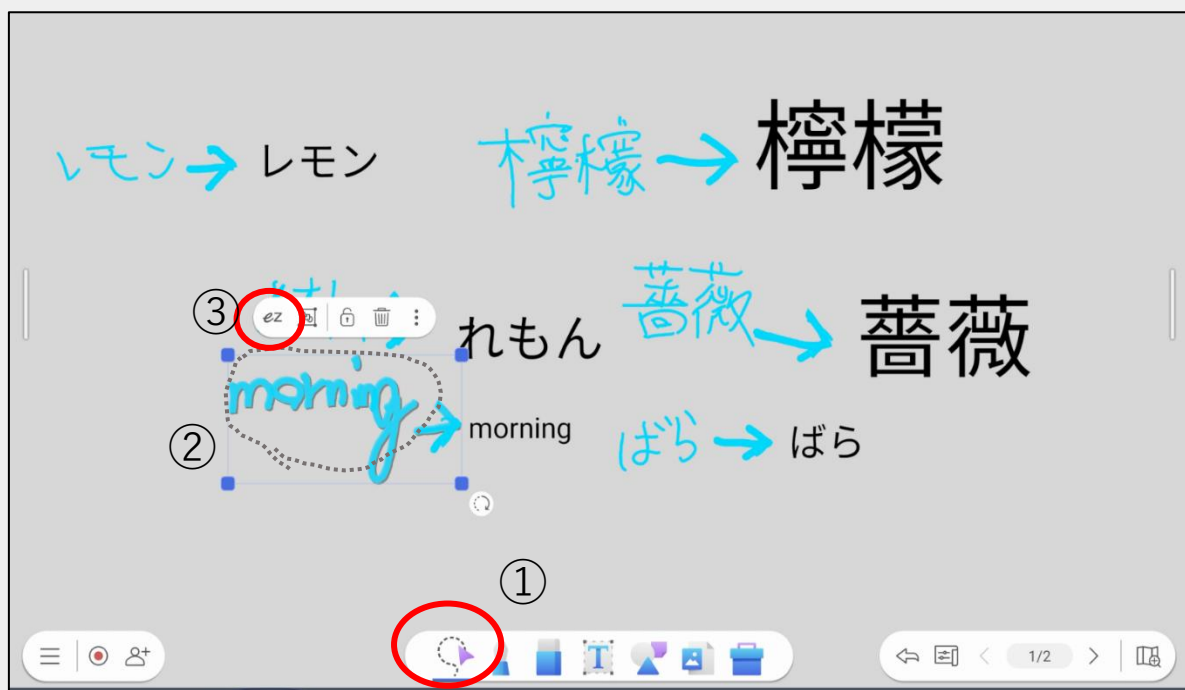
# チーム投稿機能

Q&Aアイコンを選択することで問題も出すことができます



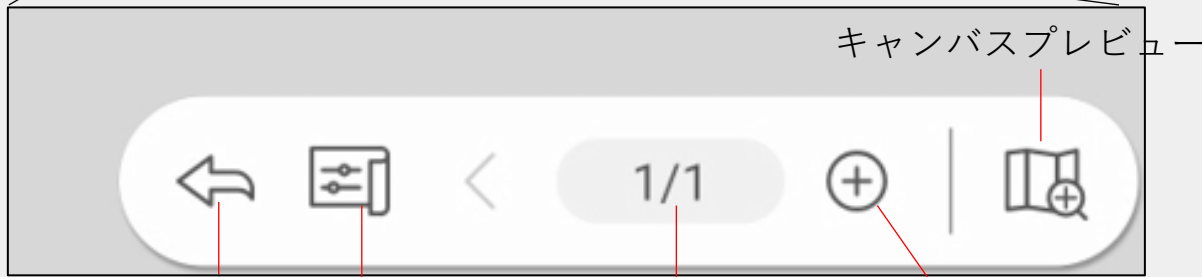
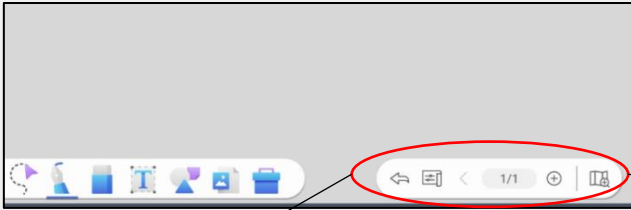
# 手書き文字変換機能

手書きした文字を選択アイコンで囲い、「ez」アイコンを選択するとテキストに変換できます

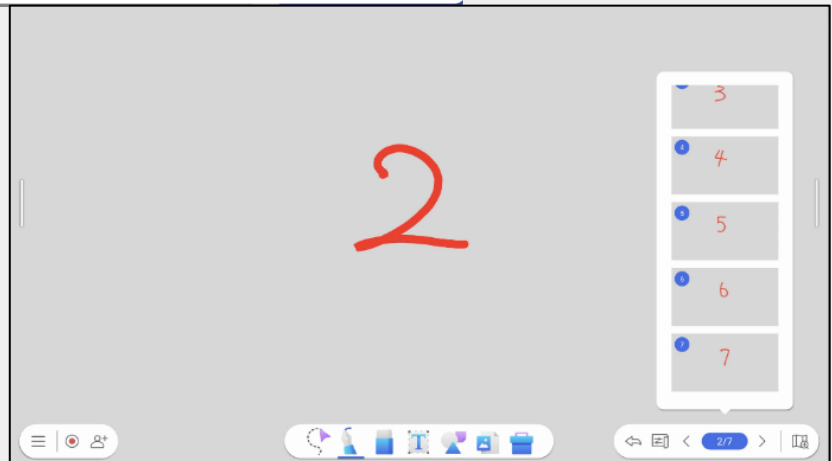


Index	Language	Index	Language
1	English	17	Portuguese
2	French	18	Traditional Chinese
3	German	19	Simplified Chinese
4	Dutch	20	Arabic
5	Polish	21	Japanese
6	Russian	22	Thai
7	Czech	23	Persian
8	Danish	24	Vietnamese
9	Swedish	25	Korean
10	Italian	26	Turkish
11	Romanian	27	Bahasa Indonesia
12	Finnish	28	Hebrew
13	Norwegian	29	Hindi
14	Greek	30	Catalan
15	Hungarian	31	Basque
16	Spanish	32	Spain(Basque)

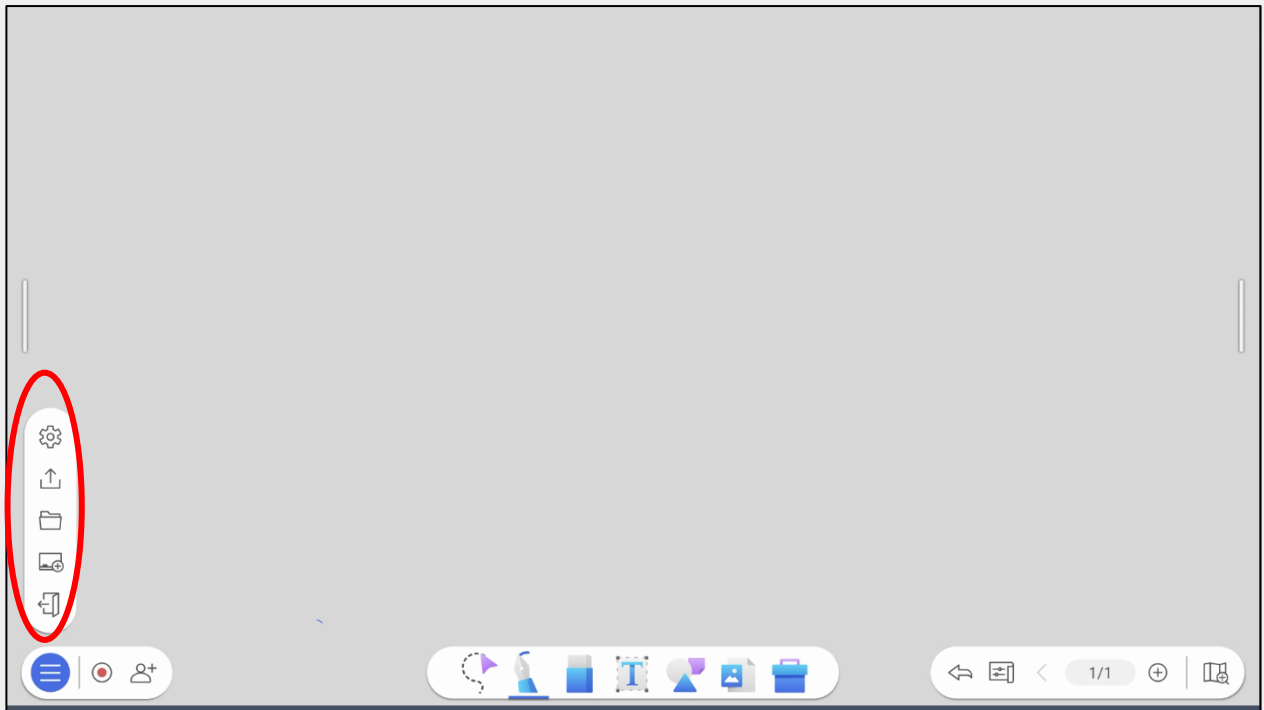
# ページメニュー



戻る 背景色変更 ページプレビュー ページ追加  
レイヤー追加



# 詳細メニュー



EZWrite6の設定



保存



自動保存されたホワイトボードリスト



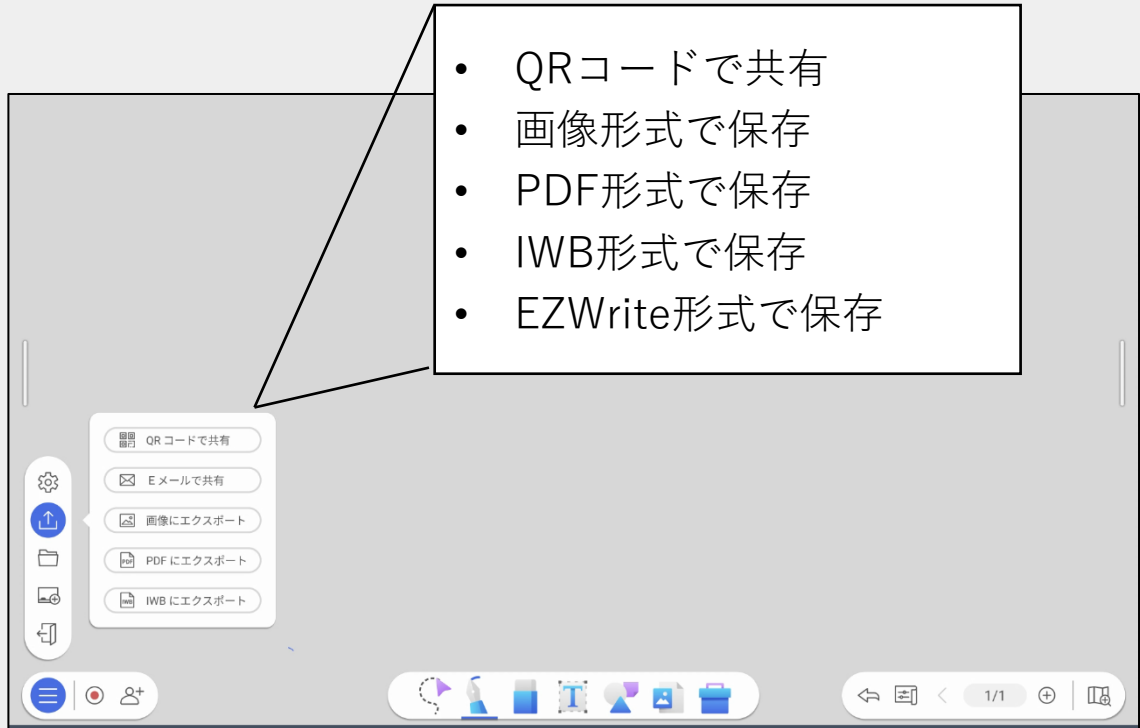
新しいホワイトボードを開く



EZWrite6の終了

# 保存

「詳細メニュー」 → 「保存」 から

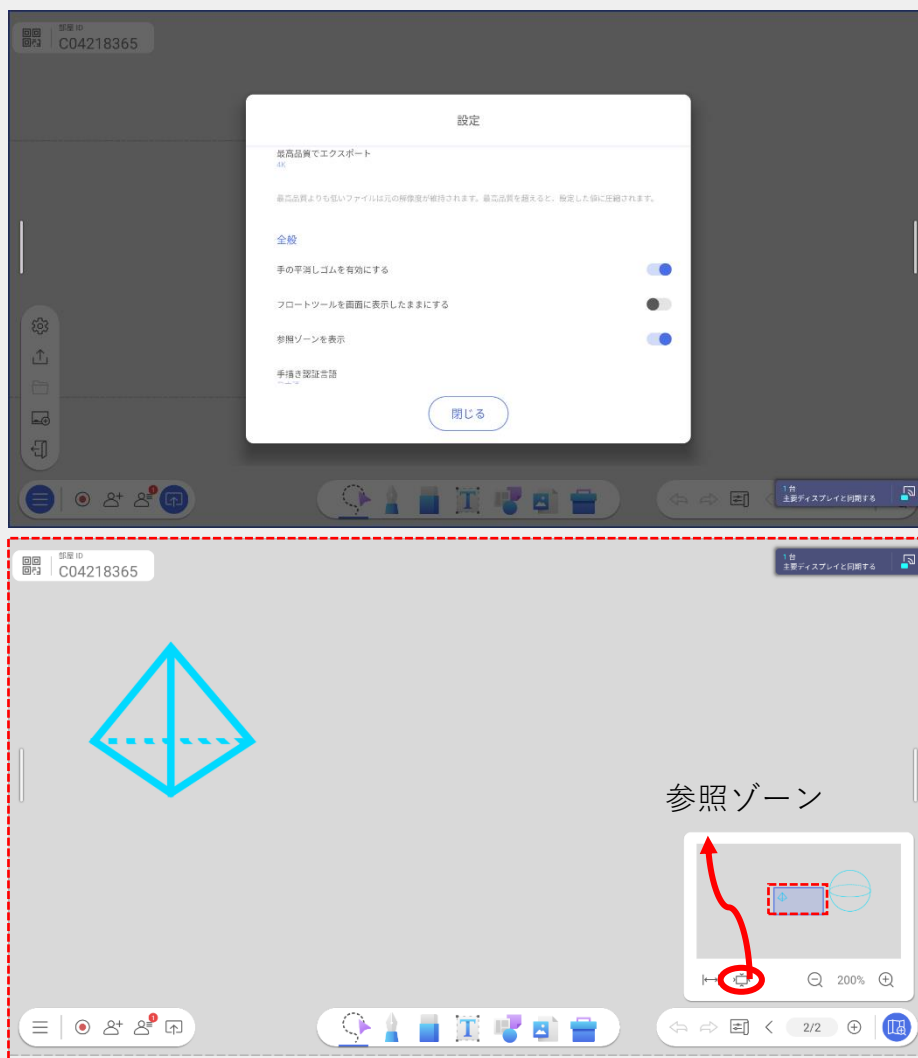


「詳細メニュー」 → 「自動保存されたホワイトボードリスト」 から

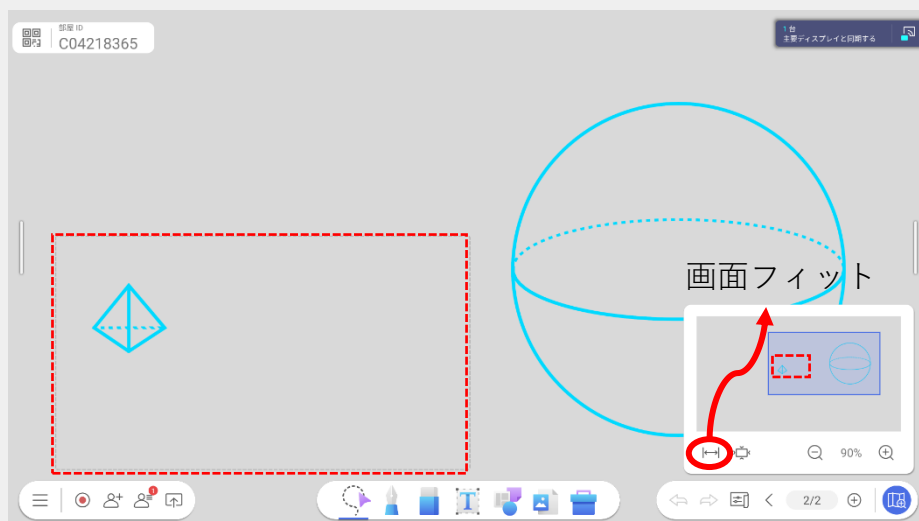


# 参照ゾーン、画面フィット

EZWrite 6の「設定」画面で「参照ゾーンを表示」を有効化すると、キャンバスの中央に枠線が表示されます。表示することで、キャンバスを縮小しても参照ゾーンの位置がわかりやすくなります。



「キャンバスプレビュー」より、「画面フィット」を選択すればキャンバス全体のコンテンツを画面に表示するよう自動調整できます




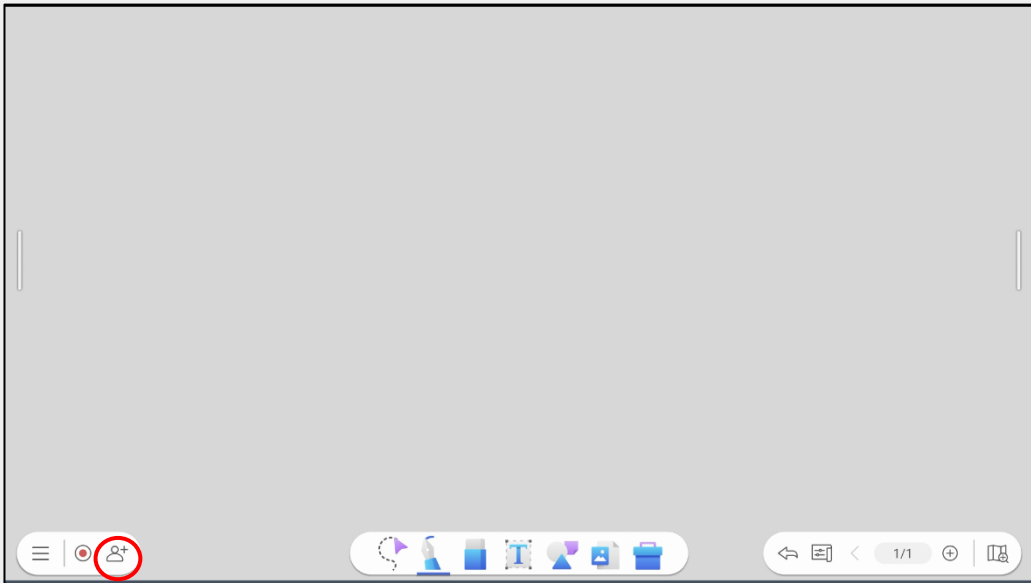


# クラウドホワイトボード機能

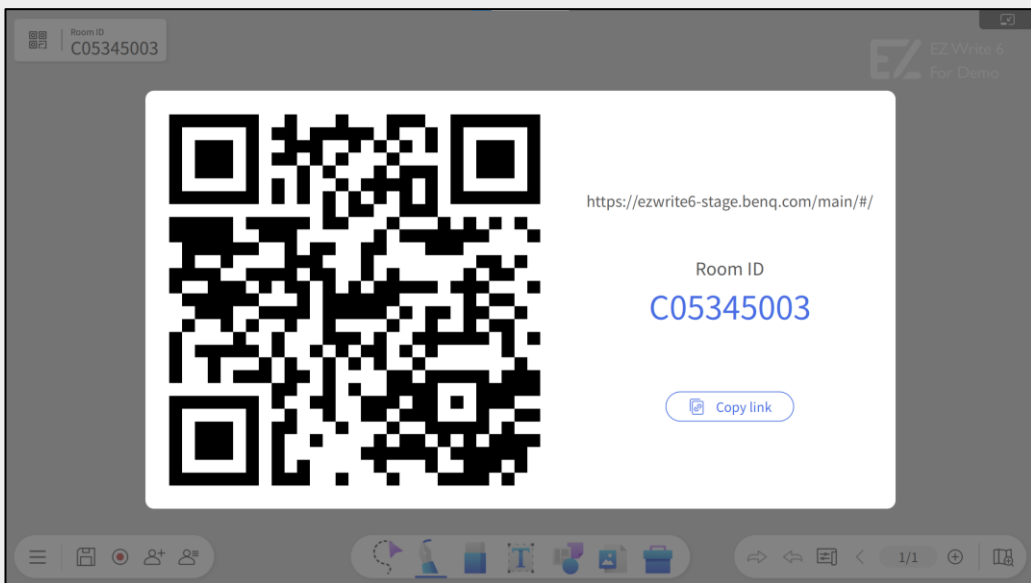
クラウドホワイトボードではブラウザ経由でホワイトボードの閲覧や書き込みができるため、遠隔のユーザーと手書きのコミュニケーションが取れます。

<対応ブラウザ> Chrome、Safari、Edge、Firefox

1.  アイコンを選択し、クラウドホワイトボードを開始

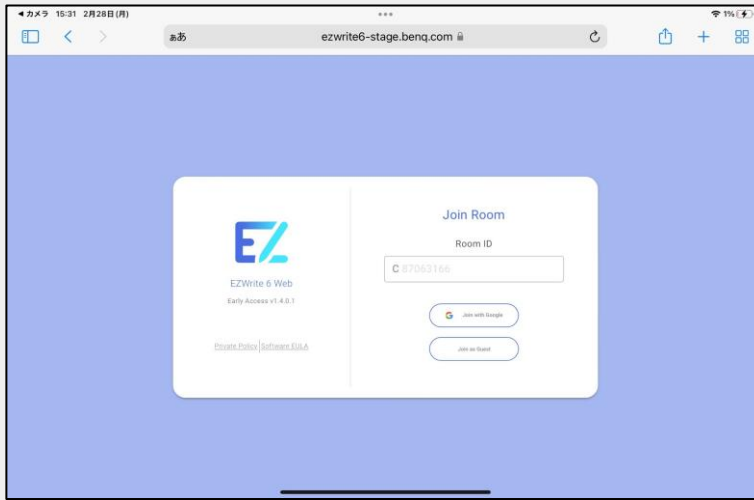


2. 参加者はQRコードを読み取り名前を入力、または表示されているURLにルームIDを入力し名前を入力し参加します

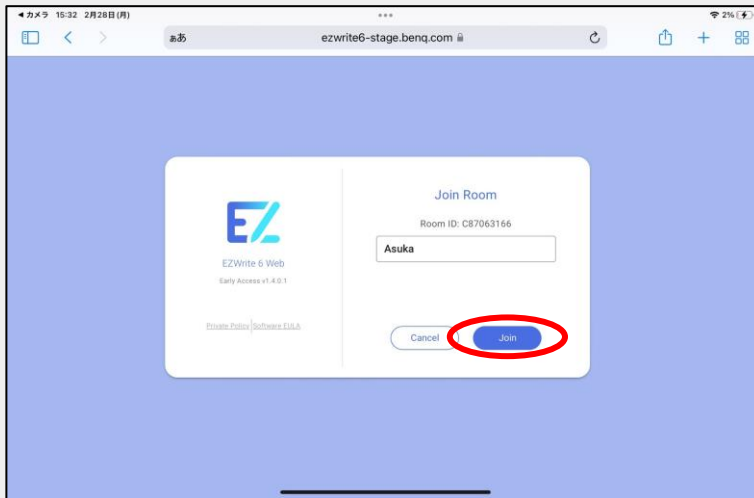


# クラウドホワイトボード機能

Googleアカウントまたはゲストで参加を選択します



ゲストで参加する場合名前を入力しJoinを選択します



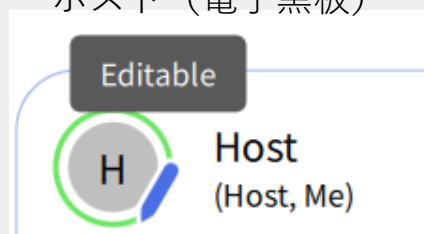
クラウドホワイトボード画面になります



# クラウドホワイトボード機能

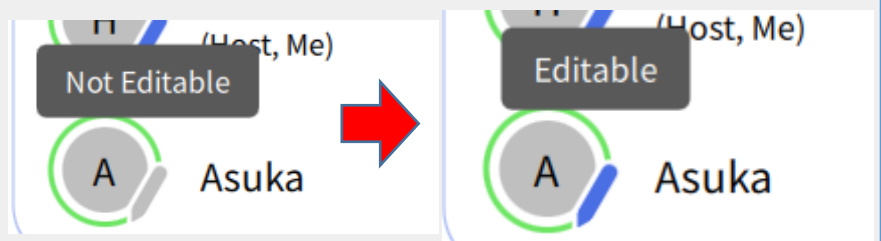


## ホスト（電子黒板）

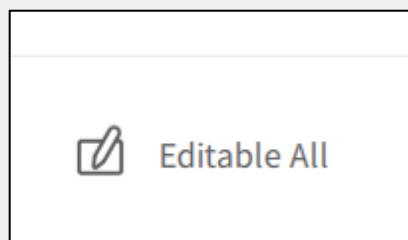


## ゲスト（参加者）

ゲストのペンアイコンを選択するとEditableとなり、ゲストからの書き込みが可能となります



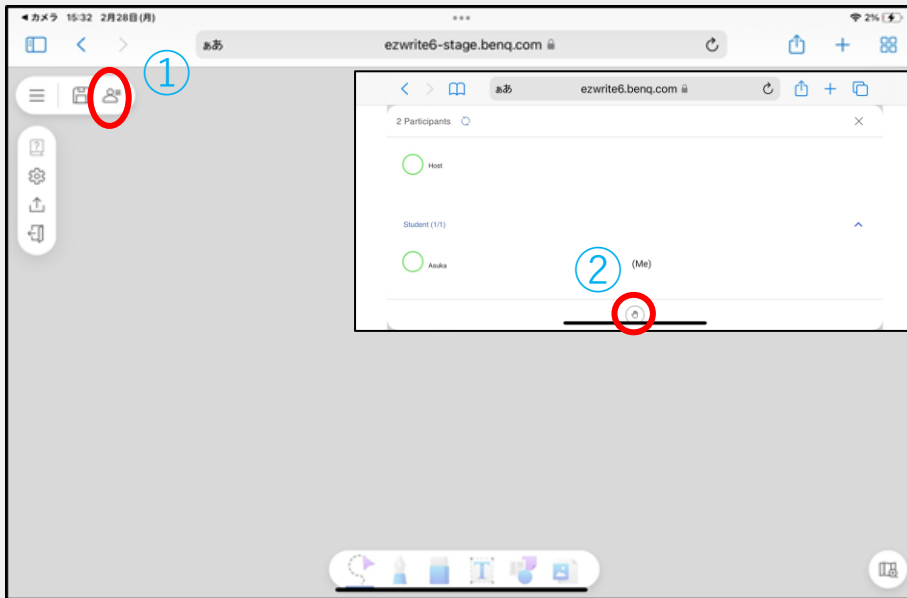
Editable Allを選択するとゲスト全員からの書き込みが可能となります



# クラウドホワイトボード機能

挙手機能・・・参加者が挙手機能を使用することにより、ホストに通知を知らせることができます

ゲスト画面



ホスト画面  
(通知なし)



ホスト画面  
(通知あり)



# <電子黒板の使い方 ④>

## データを閲覧する

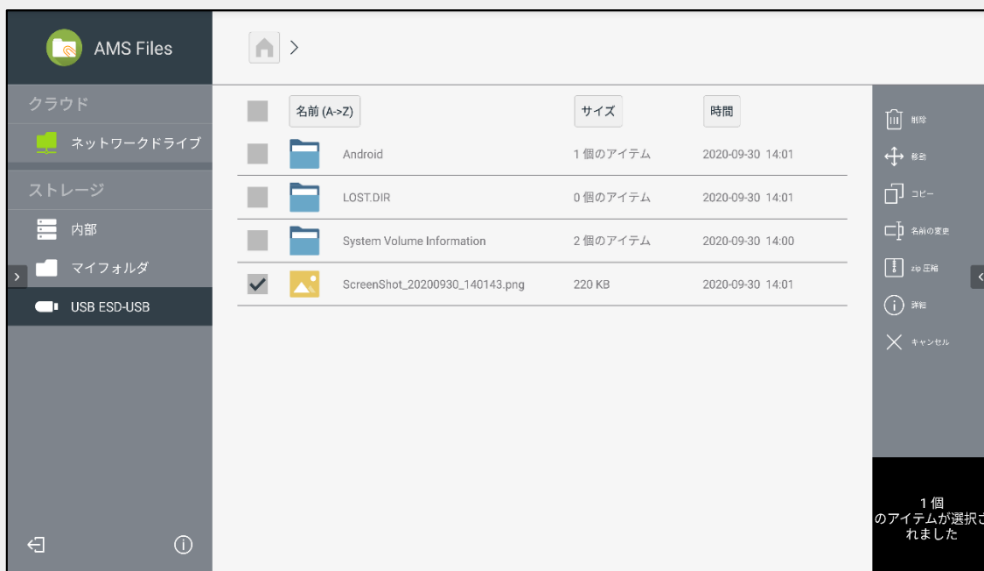
# データの閲覧 (File Manager)

電子黒板本体、USBメモリに保存したデータの参照また外部ストレージへの書き出しに利用します

- ・ アプリ一覧からAMS Filesを起動します



- ・ 左側のタブからドライブを選択することができ、個々のファイルを選択すると右側のタブにファイルオプションが表示されます



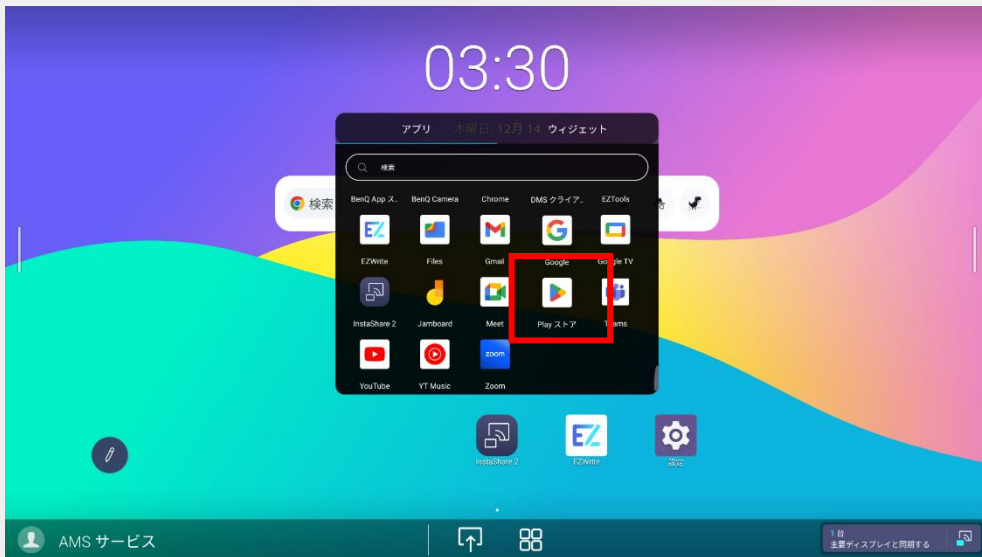
# <電子黒板の使い方 ⑤>

## Google palyの利用

# Google Playストアの利用

Palyストアから任意のアプリをダウンロードしてBenQ Boardでご利用頂けます  
※アプリのダウンロードにはGoogleアカウントが必要になります

- ・ アプリ一覧からPlayストアを起動します



- ・ 任意のアプリを検索し、インストールできます。インストールが完了すると、アプリのアイコンがホーム画面に表示されます

BenQ製以外のアプリおよびサービスに起因するすべての不具合について、弊社は一切その責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。利用にあたっては、各提供元が定める利用規約などをご確認ください。



# 故障かな？と思ったら

- ・ **電子黒板の電源が入らない**

→電子黒板の電源ケーブルが本体及びコンセントに刺さっているかご確認ください。

→電源のスイッチが入っているかどうかご確認ください。

- ・ **PCの画面が映らない**

→ケーブルで入力の場合は、ケーブルを差しなおしてください。

→InstaShare2の場合は、PCおよび電子黒板が同一ネットワークに接続されているか確認してください。また電子黒板の再起動、PCの再起動をお願いいたします。

- ・ **本体、アプリがフリーズしてしまった**

→本体の再起動を行ってください。

- ・ **タッチが効かない**

→USBマウスを接続またはリモコンから設定-デバイス-詳細設定からタッチ機能が有効になっているかご確認ください。

それでも直らない場合やその他ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

[お問合せ先]

ベンキュージャパンテクニカルサポートセンター

TEL: 0570-015-533

Email: [support@benq.jp](mailto:support@benq.jp)

受付時間：月曜日～金曜日 9:30～17:00

(土・日・祝祭日・弊社指定日を除く)